

令和元年度 事業実績報告書



「サロンかだれ家」活動風景 会場：いきいきデイセンター

ふれあいネットワーク



社会福祉
法人

三沢市社会福祉協議会

目 次

議案第1号	令和元年度事業実績報告について	1
I	令和元年度 会の組織並びに運営	
1	組 織	2～6
2	運 営	7～9
II	令和元年度 主な事業内容	
I	地域福祉活動推進部門	10～31
II	福祉サービス利用支援部門	32～38
III	在宅福祉サービス部門	39～51
IV	受託施設・運営施設サービス部門	52
V	法人運営部門	54～59
III	令和元年度 年間行事・会議 一覧表	61～66
IV	令和元年度 ワークランドつばさ事業報告書	別冊
V	令和元年度 受託事業（児童館）実績報告書	別冊

議案第1号

令和元年度 事業実績報告について

昨今の少子高齢と人口減少の急速な進行、家族形態や就労形態の多様化に伴い、地域社会の様相が大きく変化してきている状況において、三沢市社会福祉協議会では、第5次三沢市地域福祉活動計画を作成し、『支えあい助けあい誰もがいきいきと暮らせる三沢』を基本理念として、地域の皆様と地域福祉活動の推進に取り組んで参りました。

重点事業に掲げた「地域きずな支えあい生活支援体制整備事業の推進」については、生活課題に関する調査活動や地域生活支援コーディネーターの研修、地域きずな座談会の開催等、生活支援・介護予防サービスの提供体制の整備に向けて取り組みました。

重点事業の二つ目に掲げた「ふれあいいきいきサロン事業の開始」につきましては、半年間の準備期間を経て、10月から毎月1回サロンを開催しています。

そのほか、事業の実施に関しては、市民福祉大会や社協まつり、ボランティアセンター事業等の従来からの事業、そして、受託事業である移送サービスや配食サービスについても内容の充実に努めながら継続して実施いたしました。さらに、ふれあい相談事業や生活福祉資金貸付事業、助け合い金庫貸付事業、日常生活自立支援事業においては、援助活動の実施や制度の活用など、住民の権利擁護に取り組みました。

就労継続支援B型事業所「ワークランドつばさ」においては、利用者の個性に合わせた支援を心がけ、サービスの向上を図りました。

また、指定管理受託事業では、児童館・児童センター6館及び児童クラブ1館の管理運営について、保護者の安心・児童の安全及び健全育成に努めたほか、今年度新たに、いきいきデイセンターの管理運営を受託し、高齢者の自立した日常生活の確保に努めました。

令和2年になり、新型コロナウイルス感染症が全国で発生し、社会福祉協議会にも大きな影響がありました。特に、休校に伴う児童館等の時間延長による受入態勢の整備や各施設における衛生用品等の確保、困窮世帯からの貸付相談の増加など事業運営に大きな影響を受けました。この感染症が早期に終息することを願っております。

以上、令和元年度三沢市社会福祉協議会事業実績の概略報告といたします。

令和2年6月11日提出

社会福祉
法人 三沢市社会福祉協議会

会長 黒田進二

I 令和元年度 会の組織並びに運営

(令和2年3月31日現在)

1 組織

(1) 理事(定数10~15名)

任期 令和元年6月26日~3年度定時評議員会まで

会長	黒田進二			
副会長	沼田石	川畑好弘		
理事	村井貞造	齊藤淳	苫米地守	
	蛭名義正	林光利	伊澤タネ	
	山本富士子	佐々木亮		
常務理事	河村一典			

(2) 監事(定数3名)

任期 令和元年6月26日~3年度定時評議員会まで

中村憲一	三瓶政行	宮崎倫子
------	------	------

(3) 評議員(定数20~30名)

任期 29年4月1日~令和3年度定時評議員会まで

板垣美瑛子	柏崎美江	富田玲子
山村正彦	沼宮内千春	小笠原力
藤田光彦	岩間俊悦	種市廣
小檜山準子	出戸勝	高橋等
沼田弘子	坂本幸子	高松朝子
大森和子	杉山朝雄	木村弘子
吉村聖毅	立花肇	小西史人
沼山誠	野川剛	浄法寺雪雄
家永勝彦	安田勝位	

① 評議員選任・解任委員会(5名)

任期 平成29年3月29日~令和2年度定時評議員会(令和2年度6月開催予定)

委員長	溝口政則			
委員	三瓶政行	山本紀雄	中岫光子	
	菊池弘義			

② 地域福祉部会(18名) 任期 30年8月1日～令和2年7月31日

部会長	川畑好弘				
副部長	伊澤夕ネ				
部会員	沼田石	林光利	板垣美瑛子		
	柏崎美江	富田玲子	藤田光彦		
	沼宮内千春	小笠原力	杉山朝雄		
	坂本幸子	沼田弘子	蛭名義正		
	岩間俊悦	種市廣	木村弘子		
	高松朝子				

③ 三沢市助け合い金庫運営委員会(4～6名) 委員会再編

④ 三沢市社会福祉協議会表彰審査委員会委員(10名)

任期 30年10月1日～令和2年9月30日

沼田石	川畑好弘	寺澤寿子
伊澤夕ネ	林光利	出戸勝
沼田弘子	坂本幸子	大森和子
立花肇		

⑤ 三沢市地域福祉活動振興福祉基金(愛の輪基金)運営委員会(6名)

任期 30年4月2日～令和2年4月1日

委員長	沼田石		
委員	川畑好弘	川守田光雄	福田妙子
	田面木るり子	小比類巻雅祥	

⑥ 苦情解決処理第三者委員(5名) 任期 30年4月1日～令和2年3月31日

中岫光子	栗澤洋子	山本ツル
安藤光	山本紀雄	

⑦ ふれあい相談所

◎ 専門相談員【法律相談員】浅石晴代 弁護士

毎月1回第2火曜日実施

⑧ 日常生活自立支援事業生活支援員(三沢市社協非常勤職員として委嘱)

三沢市(2名)	須藤優喜子	谷口徳子
六戸町(2名)	馬淵紀子	村上至
横浜町(1名)	上野洋子	
六ヶ所村(1名)	葛西満	

※ 事業ボランティア

§ 配食ボランティア (6人)

桑幸子	竹迫のゑ	杉本弘子	杉本英春
吉村セツ子(31.4まで)		小笠原明代(2.1~2.2)	

§ 安心電話ふれあいテレフォンボランティア (3人)

高松朝子	松橋信子	大森スズエ
------	------	-------

(5) 職員(総数 70名)

① 事務局

事務局長	河村一典(31.4.1付採用	いきいきデイセンター所長兼務)
次長兼総務管理課長	法量正彦	
地域福祉課長	渡辺恵	
主事	種市順功	
主事	川畑恵美子	
主事	川口麻緒	
嘱託職員	中居宏行(31.4.1付採用)	
嘱託職員	四戸章浩	
嘱託職員	成田輝義	
臨時職員	モンクリーフ理英	
臨時職員	田中まい	
臨時職員	馬場照子(31.4.1付採用)	

② ワークランドつばさ 平成8年開設

所長	南英文	事務長兼サービス管理責任者	石川原一男
生活支援員	田中貴子	職業指導員	佐藤秋穂
臨時職業指導員	古舘恒信	栄養士	熊澤知子
調理員(パート)	松本玉枝	嘱託医	樋口茂樹

③ 児童館職員

ア 松原児童センター 昭和 57 年受託

館長	水野英子	臨時児童厚生員	秋田静枝
障害児支援員	青池優子	体力増進指導員	相馬清子
放課後児童支援補助員	音喜多幸江	放課後児童支援補助員	青山夕海
放課後児童支援補助員	藤田吉穂 (31.4.8 付採用 2.3.31 付退職)		

イ 木崎野児童クラブ 平成 17 年受託

館長	松田睦子	児童厚生員	杉澤美由紀
障害児支援員	種市亜希	放課後児童支援員	佐藤より子
放課後児童支援員	中塩あゆみ		

ウ 岡三沢児童館 平成 9 年受託

館長	山本紀雄	主任児童厚生員	木村知穂
臨時児童厚生員	岩館可南夢	障害児支援員	中塩由佳
放課後児童支援員	大沢敦子		
放課後児童支援補助員	高木郁美	(元.6.1 付採用)	

エ 古間木児童センター 平成 10 年受託

館長	山本由美子	臨時児童厚生員	佐藤みどり
放課後児童支援員	田名部真知子	障害児支援員	蛸名美香
放課後児童支援員	藤川厚子	体力増進指導員	佐々木菜央美

オ 上久保児童センター 平成 15 年受託

館長	黒田一江	児童厚生員	岩館由子
臨時児童厚生員	種市廣志	(2.3.31 付退職)	
障害児支援員	沼宮内福子	放課後児童支援員	新山みどり
放課後児童支援員	若崎律子	体力増進指導員	大河原直子

カ おおぞら児童センター 平成 20 年受託

館長	十文字由貴子 (岡三沢児童クラブ館長兼務)		
主任児童厚生員	木村友里 (育休中)		
臨時児童厚生員	明戸怜子	臨時児童厚生員	佐藤瑠奈
障害児指導員	高坂明子	放課後児童支援員	高橋亜希

体力増進指導員 桑野 まゆみ (2.3.31 付退職)

キ 岡三沢児童クラブ 平成 27 年受託

障害児指導員 下沢 知里 放課後児童支援員 甲地 美智子

放課後児童支援員 船橋 いみ子 (2.3.31 付退職)

放課後児童支援員兼事務補助員 安倍 文子

⑤ いきいきデイセンター 令和元年受託

所長補佐 宮古 直志 (元.5.8 付退職)

介護補助員 山本 直子 (31.4.1 付採用)

介護補助員 門脇 明美 (31.4.1 付採用)

介護補助員 大久保 奈都子 (31.4.1 付採用)

介護補助員 小比類巻 いく (元.6.10 付採用 元.9.30 付退職)

介護補助員 飯田 雅子 (元.11.1 付採用)

調理員 小比類巻千賀子 (31.4.1 付採用)

調理員 岩脇 裕起 (31.4.1 付採用)

調理員 柏崎 美幸 (31.4.1 付採用 31.4.26 付退職)

調理員 芋田 望奴架 (元.6.1 付採用)

看護師 山本 直子 (31.4.22 付採用)

2 運 営

(1) 理 事 会

開催日・会場	議 案	出 席
元年度 第1回(第172回) 6月10日 総合社会福祉センター (研修室3・4)	(1) 平成30年度事業実績報告について (2) 平成30年度決算報告について (3) 監査結果報告について (4) 令和元年度一般会計資金収支補正予算(第一次)について (5) 三沢市社会福祉協議会役員候補者の選任について (6) 令和元年度定時評議員会の招集事項について	<u>理 事</u> 出席 11名 欠席 1名 <u>監 事</u> 出席 2名 欠席 1名
元年度 第2回(第173回) 6月26日 総合社会福祉センター (研修室1・2)	(1) 三沢市社会福祉協議会会長、副会長の選定について (2) 三沢市社会福祉協議会常務理事の選定について	<u>理 事</u> 出席 10名 欠席 2名 <u>監 事</u> 出席 2名 欠席 1名
元年度 第3回(第174回) 3月12日 国際交流教育センター (研修室1)	(1) 職場におけるハラスメントの防止等に関する要綱について (2) 育児・介護休業等に関する規則の全部改正について (3) 令和元年度 一般会計資金収支補正予算(第二次)について (4) 三沢市社会福祉協議会給与規程の一部改正について (5) ワークランドつばさ工賃支給要綱の一部改正について (6) 令和2年度 事業計画について (7) 令和2年度 一般会計資金収支予算について (8) 就労継続支援B型事業所ワークランドつばさの施設長の任免について (9) 令和元年度 第2回評議員会の招集事項について	<u>理 事</u> 出席 8名 欠席 4名 <u>監 事</u> 出席 2名 欠席 1名

(2) 評 議 員 会

開催日・会場	議 案	出 席
元年度 定時評議員会 6月26日 総合社会福祉センター (多目的ホール1~3)	(1) 平成30年度事業実績報告について (2) 平成30年度決算報告について (3) 監査結果報告について (4) 令和元年度一般会計資金収支補正予算(第一次)について (5) 三沢市社会福祉協議会理事・監事の選任について	<u>評議員</u> 出席 16名 欠席 10名 <u>理 事</u> 出席 3名 監 事 1名

元年度 第2回評議員会 3月26日 総合社会福祉センター (多目的ホール1~3)	(1) 職場におけるハラスメントの防止等に関する要綱について (2) 育児・介護休業等に関する規則の全部改正について (3) 三沢市社会福祉協議会給与規程の一部改正について (4) ワークランドつばさ工賃支給要綱の一部改正について (5) 就労継続支援 B 型事業所ワークランドつばさの施設長の任免について (6) 令和元年度 一般会計資金収支補正予算(第二次)について (7) 令和2年度 事業計画について (8) 令和2年度 一般会計資金収支予算について	評議員 出席 16名 欠席 10名 理事 出席 3名
---------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------

(3) 監査会

開催日	場 所	監 査 内 容	出 席
5月24日	総合社会福祉センター (研修室3・4)	平成30年度決算に伴う法人会計(就労支援・児童館区分)の経理状況並びに業務の執行状況に関する監査	監事 2名 会長他
6月5日	総合社会福祉センター (研修室3・4)	平成30年度決算に伴う法人会計(本部区分)の経理状況並びに業務の執行状況に関する監査	監事 1名 会長他

(4) 地域福祉部会

回	開催日	場 所	議 案	出 席
第1回	10月8日	総合社会福祉センター (ホール1・2)	1. 第32回三沢市民福祉大会の開催について (1) 日程について (2) 内容について (3) 部会員の役割分担について	委員 15名 欠席 3名 会長他

(5) 表彰審査委員会

回	開催日	場 所	議 案	出 席
第1回	10月10日	総合社会福祉センター (ホール1・2)	(1) 第32回三沢市民福祉大会における被表彰者の選考・審査について	委員 10名 会長他

(6) 愛の輪基金運営委員会

回	開催日	場 所	議 案	出 席
第 1 回	6 月 13 日	総合社会福祉 センター (研修室1・2)	(1) 平成 30 年度基金積立事業の運営状況について (2) 学校図書購入費助成事業について (3) 寄付金の取扱いについて (4) その他	委員 5名 欠席 1名 会長他
第 2 回	2 月 7 日	総合社会福祉 センター (研修室1・2)	(1) 三沢市地域福祉活動振興“福祉基金”運営 要綱一部改正について (2) 学校図書購入費助成事業について (3) その他	委員 5名 欠席 1名 会長他

II 令和元年度 主な事業内容

I 地域福祉活動推進部門

1 地域きずな支えあい生活支援体制整備事業の推進

三沢市からの受託事業として、これからの地域福祉推進のため、平成 29 年度中途より、介護予防事業の一環として実施している。

(1) 目指す姿

この事業において、目指す姿としては、青森県が取り組んでいる「青森県型地域共生社会」が挙げられる。

地域で生まれ、地域で育ち、地域を助け、
地域で安心して 老後を迎えることができる社会

(2) 活動方針

- ① 地域の困りごとや課題の把握
- ② 地域の資源の発見
- ③ 困りごとや課題への検討・対応

(3) 活動内容

① コーディネーターの配置

地域の課題等を把握・検討するために生活支援コーディネーターを配置する。

- i 生活支援コーディネーター 社会福祉協議会職員：4名（新規配置 1名）
- ii 地域生活支援コーディネーター 各地域：16名（新規配置 3名）

② 研修会への参加

コーディネーターの資質向上を図るための研修

- i 生活支援コーディネーター養成研修 3回 延べ 19名参加
- ii 課題解決のための講習 3回 延べ 31名参加

③ 先進地視察の実施

生活支援・介護予防の体制整備に向けた情報収集並びに地域生活支援コーディネーターの資質向上を目指し、先進地の取り組みを学び情報交換を行うことを目的に実施。

i 令和元年度「地域きずな・生活支援体制整備事業」視察研修

- 中泊町「駅ナカ学校」、藤崎町「助け合い生活支援介護予防協議体」
- 参加者：地域生活支援コーディネーター10名、介護福祉課、社協



④ 地域の課題発掘と資源の把握、検討

- i 定例会「コーディネーターミーティング」の開催（7回、延べ92名）
- ii 地域座談会の開催（8地区、延べ131名）
- iii サロン「かだれ家」開設準備、活動支援
- iv 地域福祉推進フォーラムの開催

参加者72名 内容：基調講演、事例発表、コーディネーター紹介

- v 地域活動の把握（寺子屋事業等の視察）



⑤ 行政との連携

- i 事業実施体制及び推進方法等の検討・協議のための担当者会議
- ii 地域座談会・コーディネーターミーティングへの参加
- iii 地域ケア会議在介部会等への生活支援コーディネーターの出席

2 第32回三沢市民福祉大会の開催

市民福祉大会では、民生委員・福祉団体等の協力のもと、市民の参加・地域福祉について考える場を提供するとともに社会福祉の発展に功績のあった方々を表彰し感謝の意を表した。

- ① 開催期日 令和元年11月12日(火) 13時00分～15時40分
- ② 開催場所 三沢市公会堂 小ホール
- ③ 開催内容 第一部 式典 第二部 記念講演
- ④ 大会表彰者の記録

【社会福祉事業協力者の部】

1 表彰の部

- ・社会福祉団体・法人（10年以上） 12名
- ・民間社会福祉施設勤務職員（15年以上） 18名
- ・福祉活動協力者（10年以上） 3名 合計 33名

2 感謝の部

- ・福祉活動援助・協力感謝 2団体
- ・社会福祉資金寄附特別感謝 1名・1団体
- ・社協福祉資金寄附感謝 5団体 合計 1名8団体

【共同募金運動協力者の部】

- ・平成30年度青森県共同募金会々長感謝 2名・4団体
- ・三沢市共同募金委員会会長表彰 1名



⑤ 記念講演

演題 『笑って！学んで！認知症を理解しよう』

～認知症の症状とその対応～』

講師 十和田市立中央病院メンタルヘルス科

診療部長 竹内 淳子 医師

寸 劇 じゅんちゃん一座

「姑 VS 嫁 絶対おまえが盗ったんだ〜!!」



3 第 68 回青森県社会福祉大会への参加

テ ー マ 「高齢者も活躍できる住民主体の地域づくり」
日 時 令和元年 11 月 15 日(金) 12 時 45 分～15 時 00 分
場 所 リンクステーションホール青森 (青森市文化会館)
記念講演 「住民主体による地域づくりの展開」
講 師 東北こども福祉専門学院 副学院長 大 坂 純 氏

① 受 賞 者 (三沢市)

- 民間社会福祉施設 (1 名)
- 社協福祉事業協力者 (1 名)
- 共同募金 10 年以上奉仕功劳 (3 個人)
- 共同募金 20 年以上奉仕功劳 (1 個人)



第 68 回青森県社会福祉大会 受賞者の皆様

② 参 加 者

三沢市民生委員児童委員協議会	8 名	三沢市母子寡婦福祉連合会	2 名
大三沢婦人会	2 名	三沢市赤十字奉仕団	2 名
三沢市共同募金委員会	3 名	三沢市社会福祉協議会	5 名

4 第14回社協まつりの開催



- 実施日時 令和元年9月29日(日) 10:00~14:00
- 会場 三沢市総合社会福祉センター
- 来場者数 総数 約2,600名
内訳 ★ 児童:約1,100名 ★ 一般:約1,250名
★ 関係者:約170名 ★ スタッフ:約80名
- 後援 三沢市、三沢市教育委員会
- 協賛 三沢市シルバー人材センター
- 参加企業・機関・施設・学校・団体(順不同)

公益社団法人青森県看護協会上十三支部・三沢市赤十字奉仕団・青森県手話通訳問題研究会三沢班・三沢市母子寡婦福祉連合会・三沢市老人クラブ連合会・三沢地区更生保護女性会・三沢市身体障害者福祉会・三沢市民生委員児童委員協議会(古間木地区・中央地区・岡三沢地区・東部地区)・三沢手話サークルありんこ・三沢ろう協会・三沢建築組合・お助けマンクラブ
精神保健福祉ボランティア「さつき友の会」・青森県立三沢高等学校・ボランティア推進校(小学校7校、中学校5校)・手打ち蕎麦にはちの会・笑顔の会・三沢保育事業研究会・福祉安心電話ボランティア・楽晴会ボランティアグループかけはし・よつばのクローバー布絵本の会・フラワーサミット in みさわ・大三沢婦人会・松原児童センター保護者の会・岡三沢児童館サポートクラブ・上久保児童センター三葉会・古間木児童センターたんぼぼの会・おおぞらクラブ・木崎野サポートクラブ・岡三沢児童クラブ保護者の会・市役所政策調整課

● ふれあいステージ参加団体(順不同)

松原児童センター・みさわフラ愛好会・日本舞踊こども絃柳会・三沢市老人クラブ連合会踊りクラブ・レアレアフラサークル・三沢太極拳サークル・三沢ハートフルトーンズ・三沢市フォークダンス協会・大三沢婦人会

★スペシャルスゲスト

東北ヒーロー阿^{あて}流^る為^いと応援ガールズシンデレラマジックEASTによるアクションステージ

●内容

元年度のまつりは14回目の開催となったが、前年度(13回目)は台風の影響により中止だったので、一年ぶりの開催となった。松原児童センターの児童によるスコップ三味線に続き、オープニングの催し物として恒例となっているバルーン飛ばしでのスタートとなった。各種団体、個人によ

るアトラクションを『ふれあいステージ』で行い、ボランティア団体や福祉団体、民生委員児童委員協議会等の団体で模擬店を運営した。

屋内では三沢保育事業研究会のステージや災害義援金バザー、看護協会上十三支部による健康相談、各団体の活動紹介、ものづくり体験など、各出店ブースで趣向を凝らした催し物を運営した。

たくさんの方々に来場していただき、子どもから大人まで多くの市民が広く福祉にふれあう機会となった。

●まつりの様子



★松原児童センターの児童によるスコップ三味線



★オープニングの恒例となった風船飛ばしの様子



★スペシャルゲスト阿豆流為とシンデレラマジックによるアクションショー



★ショーを見ていた子どもたちと記念撮影



★児童館によるものづくり体験コーナー



★各団体が運営した模擬店コーナー



★赤い羽根ぬり絵コーナー

5 介護者のつどいの実施

在宅で、寝たきりや認知症の高齢者、障がい児者の介護にあたっている方々を対象に、日頃の悩みや、お互いの体験を話し合いながら交流することによって心身のリフレッシュを図るとともに、今後のより良い介護方法を学ぶことを目的に実施した。

◎ 実施状況

- 日 時 令和元年7月24日(水) 日帰り研修
- 行 き 先 津軽藩ねふた村(弘前市)
- 参加人数 15名(介護者11名、スタッフ4名 ※保健師1、事務局3)
- 日 程 表

時 間	日 程
8:30	受付開始
9:00	福祉センター出発(集合次第)
11:00	津軽藩ねふた村 施設内見学 弘前公園内散策
12:00	昼食 津軽旨米屋
13:00	民芸製作体験
14:30	出発
15:30	※トイレ休憩、道の駅等
16:45	福祉センター到着予定

◎ 実施内容

参加者の全員の受付を完了し、同行スタッフの紹介と出発式を行い、予定の出発時間より少し早い出発となった。途中トイレ休憩を挟みながら目的地である津軽藩ねふた村を目指す。日程の時間通り到着し、昼食の時間まで弘前城の見学や施設内の見学をする。昼食をとり、午後は施設内にある体験コーナーでミニだるまの色付け体験をする。帰りも途中トイレ休憩、道の駅によりながら予定どおりセンター到着し解散する。

○一日を通して、参加者同士の意見交換や交流を図りながら、和気あいあいと楽しく時間を過ごすことができた。同行した保健師に自身の健康相談等助言をもらっていました。



◎ 成 果

主に共同募金の助成金を活用し、令和元年度も日帰りでの研修を実施した。

参加者 12 名の実施となり、同じ立場の方同士の交流や情報交換の良い機会となった。今年度初めて参加する男性の介護者もあり、『どうするか悩んでいたが、参加してみてもよかった』『いろんな話ができ楽しかった』等の声が聞かれた。体調を崩した方もなく、介護者が笑顔になる機会や介護者同士の交流の場となり、リフレッシュを図ることができた。

6 ふれあいいきいきサロン「サロンかだれ家」の実施 [新規]

高齢者の介護予防事業や健康づくり事業に関して、男性参加者が全国的に少ないことから、閉じこもりや生きがい喪失が懸念されている。三沢市においても、介護保険の総合事業として寺子屋やいきいき教室、通所型サービス等、高齢者の集まりの場が多数あるが、いずれも男性の参加が少ない傾向にある。

平成30年度に座談会やアンケートで集いの場に関する意見を集めた結果、男性からは「男性が楽しめる場が欲しい」、女性からは「男性の参加者を増やしたい」といった声が多く聞かれた。そこで新規事業として令和元年10月より、毎月第4土曜日の9:00から11:30まで三沢市いきいきデイセンターを会場にサロン事業を展開した。名称を『サロンかだれ家』とし、市内全域の概ね65歳以上の男女を対象とした。女性は勿論、男性にとっても魅力あるサロンにする為、特に男性からの人気が高い麻雀等の室内ゲームを準備し、男性の参加を促した。尚、サロンの参加費は1人300円とした。

スタッフとして事務局職員4名の他、地域生活支援コーディネーター3名、市介護福祉課1名が就いた。

◎実施状況

第1回	令和元年10月26日(土)	参加人数:15名(内訳 男性3、女性12)
第2回	令和元年11月16日(土)	参加人数:12名(内訳 男性4、女性8)
第3回	令和元年12月21日(土)	参加人数:13名(内訳 男性5、女性8)
第4回	令和2年1月18日(土)	参加人数:12名(内訳 男性5、女性7)
第5回	令和2年2月22日(土)	参加人数:13名(内訳 男性4、女性9)
第6回	令和2年3月28日(土)	参加人数:7名(内訳 男性4、女性3)

◎内 容

ラジオ体操で体を動かした後、会場に用意した麻雀、トランプ、かるた、オセロ、輪投げ等、それぞれ好きなゲームを楽しんだ。その他、不定期にニュースポーツであるボッチャやかご作り等を行った。休憩時間には飲み物やお菓子を食べながら自己紹介をしたり、参加者同士がおしゃべりをしたりと、交流を深めた。

◎成 果

男性に人気の高い麻雀を準備したことで従来の集まりに比べて男性の割合が多くなった。特に、麻雀をする男性はほぼ毎回参加するという傾向があった。男女共にこの月1回のサロンかだれ家を楽しみにしていた。参加することで仲間に関わり、おしゃべりをし笑い合う、

更には、ゲームで頭や身体をほぐし、外出することでお洒落や身だしなみにも気を使うようになる。それらは、介護予防や生きがいつくり、孤独感や孤立感の払拭にもつながる。高齢者が気軽に集える場として、又、お互いを見守る場としてサロンかだれやが定着してきているものとする。



まずはラジオ体操でウォーミングアップ



ドキドキ・ワクワク自己紹介



健康麻雀で介護予防



集中！先を読んで！白か黒



『神経衰弱』で脳の活性化



PPバンドでハンドメイドのカゴ作り



的を狙って「いち・に・さん」

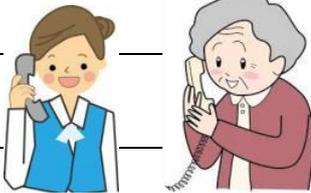
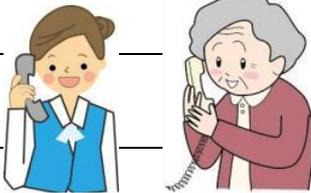
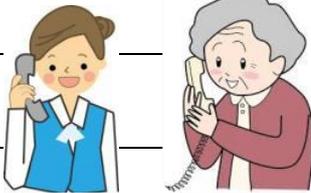


年始めの『一獲千金じゃんけんゲーム』

7 福祉安心電話サービス事業の強化推進

ひとり暮らし高齢者等が住み慣れた地域で安心・安全な生活を送るため、緊急報装置の設置により、地域の見守りネットワークを築き地域生活を支援することを目的に実施している。令和元年度は民生委員の改選期であったため、定例会において事業説明を行い普及拡大を図った。設置希望者が多くみられたが、一方で、施設入所者や家族と同居することによる退会者も多くみられた。

(令和2年3月31日現在)

項 目	内 容
① 会 員 数	65名 (令和2年3月31日現在) 内 訳：○一人暮らし高齢者64世帯 ○高齢者夫婦世帯1世帯 (1号会員60名・2号会員5名)
② 協 力 員 数	172名 (令和2年3月31日現在)
③ 新 規 入 会 者	≪設置状況≫ 新設 11台 ：5月31日1台・7月2日3台・8月5日1台 8月20日1台・8月30日1台・10月25日1台・12月5日1台・1月6日1台・2月18日1台 
④ 退 会 者	13名 【退会理由】 施設入所7名、家族と同居2名、転居2名、逝去2名
⑤ ふれあいテレフォン	活動者数：3名 (ボランティア) ふれあいテレフォン延べ2660人 活動日数：49日 (毎週木曜日) 延べ198人 
⑥ 誕 生 日 訪 問	活動回数 65回 プレゼント 誕生日はがき・タオル 
⑦ 食 事 サ ー ビ ス	実 施 日：令和元年12月31日 希 望 者： 60名 活 動 者 数：大人12名・子ども5名 (ボランティア) プレゼント：おせち料理・新春タオルハンカチ 
⑧ 着 信 状 況 (本会分)	26件 ●内訳：緊急0件、相談5件(これからの生活についての相談等) 誤報6件(誤って接触)、報告12件(外出等) 電池交換3件
⑨ 着 信 状 況 (県社協分)	66件 ●内訳：緊急30件、ペンダント11件、停電25件 ●対応：協力員要請12件、救急車要請1件、消防車要請0件 救急・協力員要請1件、消防・協力員を要請0件 停電・協力員要請5件
⑩ 会 議 等	≪事業説明≫ 令和2年2月1日：中央地区民生委員児童委員協議会定例会 令和2年2月1日：東部地区民生委員児童委員協議会定例会 令和2年2月3日：古間木地区民生委員児童委員協議会定例会 令和2年2月6日：岡三沢地区民生委員児童委員協議会定例会 ≪担当者会議≫ 令和元年6月7日：令和元年度福祉安心電話サービス事業担当者会議

8 ボランティアセンターとしての機能充実・整備

(1) ボランティアコーディネート

「ボランティア活動を始めたい」「ボランティアに来てほしい」という個人や団体に対しての相談調整や紹介を行った。また、登録団体の資質向上を目的とした研修会の開催や、円滑な活動を行えるように助成金等の情報提供を行った。

令和元年度に寄せられた主な相談のうち、団体からの相談は以下の通り。

○中学校・高等学校・企業・個人からのボランティア活動希望に関する相談

→行事等の情報提供を行うと共に、福祉施設等に対しては、活動内容の希望分野ごとにボランティア受け入れの働きかけを行い、活動者の調整を図った。

○福祉団体や行政から、行事等へのボランティア協力依頼に関する相談

→登録者へ活動参加の呼びかけを行い、活動に向けて調整を行った。

(2) 災害ボランティア研修

8月27日、青森県総合防災訓練と三沢市災害ボランティア訓練が併催された。登録団体や米軍・地域の方々等の協力により、「災害ボランティアセンター」開設に備えた研修を行うとともに、開設資材の整備を行う事ができた。

(3) ボランティア保険

ボランティア活動中の活動者の補償のため、ボランティア活動保険の加入手続きや事故対応を行った。加入に際しては、本会会員及びボランティア連絡協議会の会員に対して掛け金一部助成を行うことで加入促進に努めた。

なお、災害ボランティア活動の掛け金については全額自己負担とした。

① ボランティア活動保険

掛け金	Aプラン 350円 Bプラン 510円
	天災 Aプラン 500円 天災 Bプラン 710円
加入者数	823名 (27団体 5個人： 内、助成対象者 561名)
事故対応件数	1件 (借用物品の破損による賠償)

② ボランティア活動等行事用保険

加入件数	16件 (1,184名)
------	--------------

(4) 三沢市ボランティア連絡協議会

■ 団体会員 14、個人会員 8

- ・三沢市立図書館ボランティア
- ・三沢手話サークルありんこ
- ・三沢地区更生保護女性会
- ・お助けマンクラブ
- ・精神保健福祉ボランティア「さつき友の会」
- ・三沢市食生活改善推進委員会
- ・楽晴会ボランティアサークル「かけはし」
- ・笑顔の会
- ・三沢市赤十字奉仕団
- ・三沢市保健協力会
- ・大三沢婦人会
- ・NPO法人マン・パワー
- ・腹ちゃん愛好会
- ・青森県立三沢航空科学館ジャンプアップみさわグループ

■ 主催事業

- ① 令和元年度三沢市ボランティア連絡協議会総会 令和元年 8月2日(金)

参加者 53名

- ② ボランティア研修会（総会と併催）

講演 「認知症になっても安心して暮らせるまちを目指して」

講師 三沢市認知症キャラバン・メイト



- ③ ボラ連クリーン大作戦2 令和元年9月7日(土)

内容 市内中心部の清掃活動及びバーベキュー交流会

参加者 38名

- ④ ボランティアネットワーク事業（上十三地区）

広がれボランティアの“わ”交流会

令和元年12月9日(月)

内容 講演 『健康はお口から』

講師 三沢市役所健康推進課 保健師 辻 尚 美 氏

グループワーク「みんな健康！ますます元気！

楽しくいきいきとボランティア活動をするために」

会 場 三沢市総合社会福祉センター

参加者 38名（三沢市34名 六戸町1名 横浜町3名）



■ 参加・協力事業

- | | |
|--------------------------|----------------|
| ① 令和元年度青森県ボランティア連絡協議会総会 | 令和元年 5月16日(木) |
| ② 平成元年度青森県ボランティア活動実践セミナー | 令和元年 5月16日(木) |
| ③ 青森県ボランティアのつどい | 令和元年 11月24日(日) |

■ ボラ連だより（社協だよりに併載）

第18号 令和元年9月1日発行

第19号 令和2年2月1日発行

(5) 収集ボランティアボックス「あつまれボックス」の設置

ボランティアによる手作りの「あつまれボックス」を、三沢市総合社会福祉センターの社協事務所入り口に設置。他に、児童館にそれぞれ設置している。

	収 集 物	活 用 方 法
1	使用済み切手	「誕生日ありがとう運動本部」（知的障害児福祉関連団体）へ送付。※送料は本会負担
2	使用済みプリペイドカード	
3	書き損じはがき	交換し、地域福祉活動事業のために活用。
4	プルタブ	換金し、移送サービス用リクライニング車イスの購入費用に充当。
5	ペットボトルキャップ	換金し、「世界の子どもにワクチンを日本委員会」に寄附。
6	インクカートリッジ	回収業者を経て、収益の一部をダルニー奨学金（タイ・ラオス・カンボジア）と本会に寄附。

※ 収集状況については、【別表1】(P.25) 参照

(6) ボランティア機材などの貸し出し

町内会や福祉団体等の活動推進を目的に各種機材の貸し出しを行っている。

事務所入り口に設置しているコピー機は、各々コピー用紙を持参して使用してもらい、受領した利用料は寄附金として愛の輪基金に充当、果実である利息とあわせて地域福祉活動等の支援事業に活用している。綿菓子機やポップコーン機等については無料で貸し出しを行っている。

① 令和元年度コピー機利用状況

■ 月別利用状況

月	枚数
4月	2,529
5月	1,341
6月	468
7月	2,026
8月	705
9月	453
10月	170
11月	947
12月	179
1月	44
2月	43
3月	7,651
合計	16,556

■ 年度別利用状況

年度	枚数	利用料(寄附金額)
19年度	62,727	103,916
20年度	48,057	124,385
21年度	39,689	86,864
22年度	29,782	71,627
23年度	30,208	84,779
24年度	26,907	88,698
25年度	16,849	59,899
26年度	21,144	69,015
27年度	26,942	47,049
28年度	31,165	47,000
29年度	28,820	33,000
30年度	58,700	36,000
令和元年度	16,556	25,000

② 綿菓子機・ポップコーン機・行事用テントの貸出し状況

→ 【別表 2】 (P. 26) 参照

令和元年度 収集活動状況一覧表

項目	区分	件数	数量	協力者	全体協力者	備考	
1 使用済み切手	個人	35	27840	10	個人 59人 団体 51組 合計 110人 (組)	「誕生日ありがとう運動本部」 に送付 (今年度1回) (2. 4. 7発送)	
	団体	32	31280	25			
	計	67件	59120枚	35人			
2 プリペイドカード	個人	2	206	2		個人 59人	「誕生日ありがとう運動本部」 に送付 (今年度1回) (2. 4. 7発送)
	団体	1	10	1			
	計	3件	216枚	3人			
3 プルタブ	個人	112	176.8	31	団体 51組	今年度換金額 19,696円 15年度からの累計額 292,526円	
	団体	51	269.25	29			
	計	163件	446.05kg	60人			
4 書き損じハガキ	個人	0	0	0	合計 110人 (組)		
	団体	2	218	2			
	計	2件	218枚	2人			
5 ベルマーク	個人	9	—	4	個人 59人	古間木小・上久保小・木崎野小・ 岡三沢小・三沢小 5校へ分配	
	団体	9	—	7			
	計	18件	—	11人			
6 ペットボトルキャップ	個人	203	232.27	51	個人 59人	「世界の子どもにワクチンを 日本委員会」に送金 換金額 8,997円 換金量 1,650kg (計量誤差含む) (2. 4. 8送金)	
	団体	97	1382.89	42			
	計	300件	1615.16kg	93人			
合計		553件		延 204人			

【別表2】

令和元年度 備品貸出し実績表

機材名	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
綿菓子機 3台	件数				1	5	1	3	1		1			12
	台数				1	5	1	3	1		1			12
ポップコーン機 2台	件数		1	1	1	3		3	1		1	1		12
	台数		1	1	1	3		3	1		1	1		12
テント 6張	件数					3								3
	張数					12								12
合計	件数	0	1	1	2	11	1	6	2	0	2	1	0	27
	台数等	0	1	1	2	20	1	6	2	0	2	1	0	36



9 ボランティア団体及び福祉団体の活動支援

共同募金助成金を活用し、以下の8団体の活動支援を行った。

	団 体 名	活 動 内 容
1	三沢市民生委員児童委員協議会	民生委員児童委員研修会
2	三沢市老人クラブ連合会	健康スポーツ大会
3	三沢市身体障害者福祉会	小川原湖畔清掃奉仕作業
4	三沢保育事業研究会	保育士研修会
5	三沢市赤十字奉仕団	一人暮らし高齢者会食会
6	三沢地区更生保護女性会	社会を明るくする運動
7	大三沢婦人会	米軍婦人会との料理教室及び交流会
8	三沢市ボランティア連絡協議会	春季・秋季クリーン大作戦

10 ボランティア推進校の指定による福祉教育の推進と充実

市内小・中学校へ年間 5 万円の活動費を助成するとともに、各種情報提供やボランティア活動に関わる相談対応また、社協まつりにおいて活動の様子について展示を行った。

それぞれの学校において、特色を生かした活動や地域と連携した取り組みが展開された。

○令和元年度第 1 回ボランティア推進校連絡会議

令和元年 5 月 30 日(木) 三沢市総合社会福祉センター

出席者 担当教諭 10 校 職員 4 名

○令和元年度第 2 回ボランティア推進校連絡会議

令和 2 年 2 月 27 日(木) 三沢市総合社会福祉センター

出席者 担当教諭 8 校 職員 4 名

ボランティア推進校の主な活動（小学校 7 校・中学校 5 校）

●訪問・交流活動

老人ホームを訪問し昔あそびを教わったり、老人クラブや施設入居の方々とは年賀状のやりとりをするなど交流を図る。

●広報・啓発活動

学校新聞（福祉新聞）、PTA 新聞、委員会だよりなどにボランティア活動の記事を掲載し、福祉体験発表会など福祉についての広報、啓発活動を行う。

●体験学習

車椅子体験、高齢者疑似体験、老人ホームや保育園で体験学習をする。

●清掃・環境美化活動

学校内美化活動、地域・公共施設・自然環境美化活動、地域・公共施設の花壇、植樹活動を行う。

●意識高揚活動

登校時間のあいさつ運動、廊下や教室に落ちているゴミを拾うなどのちょボラ活動を継続して実施。

●学校外行事参加活動

地域行事への参加（子ども会・老人会など）、身体障害者スポーツ大会への参加。リトル JUMP チームへの参加。

●収集・募金活動

赤い羽根、緑の羽根、1 円玉、歳末助け合い等の募金活動、古切手・プルタブ・キャップ等の収集活動、廃品回収・空き缶拾い（リサイクル）等、地域の方々に協力してもらい、学校全体で取り組む。

●学校行事への招待・参加

地域の老人クラブや老人福祉施設入居者、近隣の幼稚園や保育園の園児、地域の高齢者などを体育祭、運動会、文化祭、学習発表会等の学校行事に招待する。



1 1 児童・青少年に対する健全育成事業

(1) 車椅子体験学習・高齢者疑似体験学習

総合的な学習の一環として、各学校で取り組んでいる『福祉』についての学習の場で、各学校や企業と連携を図りながら、車椅子体験や高齢者疑似体験、バリアフリー体験などの体験学習を実施した。

車椅子操作や高齢者疑似体験の学習をとおして、日常生活で、手助けを必要とする場面や声掛けの仕方で思いやりの気持ちが伝わる等各児童、生徒が思いやりや支えあいの気持ちを考える機会を持つことができた。

○実施状況

日 時	学 校 名	内 容	児 童 数
5 月 7 日(火)	第三中学校	車 椅 子 体 験	保健委員 10 名
10 月 23 日(水)		高 齢 者 疑 似 体 験	保健委員 10 名
6 月 12 日(水)	上久保小学校	高 齢 者 疑 似 体 験	4 学 年 2 ク ラ ス 54 名
11 月 26 日(火)	木崎野小学校	高 齢 者 疑 似 体 験	5 学 年 3 ク ラ ス 83 名
12 月 3 日(火)		車 椅 子 体 験	5 学 年 3 ク ラ ス 83 名
6 月 27 日(金)	岡三沢小学校	車 椅 子 体 験	4 学 年 3 ク ラ ス 95 名
9 月 12 日(木)		高 齢 者 疑 似 体 験	4 学 年 3 ク ラ ス 95 名
10 月 29 日(火)	古間木小学校	車 椅 子 体 験	4 学 年 1 ク ラ ス 19 名
		高 齢 者 疑 似 体 験	4 学 年 1 ク ラ ス 19 名

○体験学習の様子



三沢第三中学校車いす体験



上久保小学校高齢者疑似体験



木崎野小学校車いす体験



岡三沢小学校車いす体験



古間木小学校高齢者疑似体験

(2) 地域・児童生徒見守り活動

加速する少子高齢化社会の中で、次代を担う児童生徒を地域の高齢者が中心となり、日常的に自宅付近又は、地域の横断歩道で、地域の児童生徒の登下校時に、児童生徒の見守りを目的に挨拶や声掛けを行いました。今年度も24の老人クラブが活動した。

*見守り活動実施期間：平成31年4月1日～令和2年3月31日

*見守り活動申請老人クラブ

- ・松友会老人クラブ
- ・竹友老人クラブ
- ・梅友老人クラブ
- ・千寿の会
- ・大町クラブ
- ・滝の沢クラブ
- ・上久保凜凜会
- ・西花園会
- ・白菊会
- ・泉クラブ
- ・桜老人クラブ
- ・東町はつらつクラブ
- ・細谷長寿会
- ・こがね町あすなろ会
- ・幸町一丁目老人クラブ
- ・大津わらび会
- ・六川目百働会
- ・平畑寿会
- ・日の出友愛クラブ
- ・深谷つどいの会
- ・南山いこいの会
- ・鹿中老人クラブ
- ・浜三沢あじさいクラブ
- ・三川目老人クラブ

○感想

- ・孫を思い出して、とても楽しい。
- ・今の生徒たちは立派な挨拶をする。
- ・できる間は継続していきたい。



平畑寿会 (R元.7.18木)

1 2 福祉人材育成事業としての実習生の受け入れと充実

本会では社会福祉士養成のための教育カリキュラムに位置づけられた『ソーシャルワーク現場実習』による実習生をはじめ、職場体験や職場訪問（進路相談）の高校生等の受け入れを行っている。

① 東北福祉大学社会福祉学科 体験学習 2名

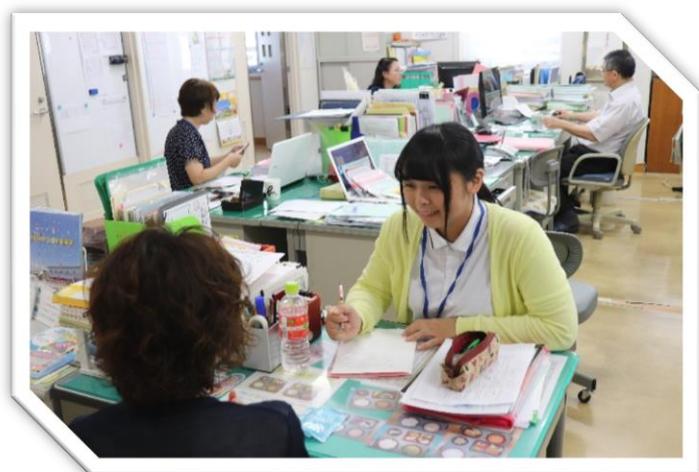
受入期間 令和元年8月19日(月)～8月22日(木) [4日間]

② 東北福祉大学 社会福祉援助技術実習 1名

受入期間 令和元年7月1日(月)～8月2日(金) [24日間]

③ 弘前学院大学 相談援助実習 1名

受入期間 令和元年8月19日(月)～9月20日(火) [23日間]



II 福祉サービス利用支援部門

1 ふれあい相談事業の実施

- ① 一般相談 事務局職員が受けることとし、必要に応じて関係機関と連携を取りながら進めた。
- ② 法律相談 浅石晴代 弁護士と顧問契約を結び、毎月1回、第2火曜日を相談日として実施している。
元年度実施回数 11回 相談件数 38件
- ③ 福祉相談 一般相談と同様に本会職員が担当し、生活福祉資金や助け合い金庫の貸付相談などに対応した。
- ④ 苦情処理解決に関する事項 第三者委員を5名委嘱し、苦情窓口を設置すると共に委員による社協施設訪問活動を実施し、利用者本位のサービス提供に努めた。
- ⑤ 相談資料の整備 高齢者問題をはじめ、法律事務、財産・相続、労務管理等に関する相談にも対応するため、各種資料を購入・整備した。

2 日常生活自立支援事業の充実

令和元年度は、基幹的社協として県社協から委託を受け、1市3町村を対象に、以下のとおり利用者の日常生活支援を行った。

(1) 活動状況

① 専門員の活動状況（出張等）

市内出張	管内市町村出張	その他県内出張	県外出張
101回	109回	9回（会議・研修等）	1回（岩手県二戸市）

② 支援回数

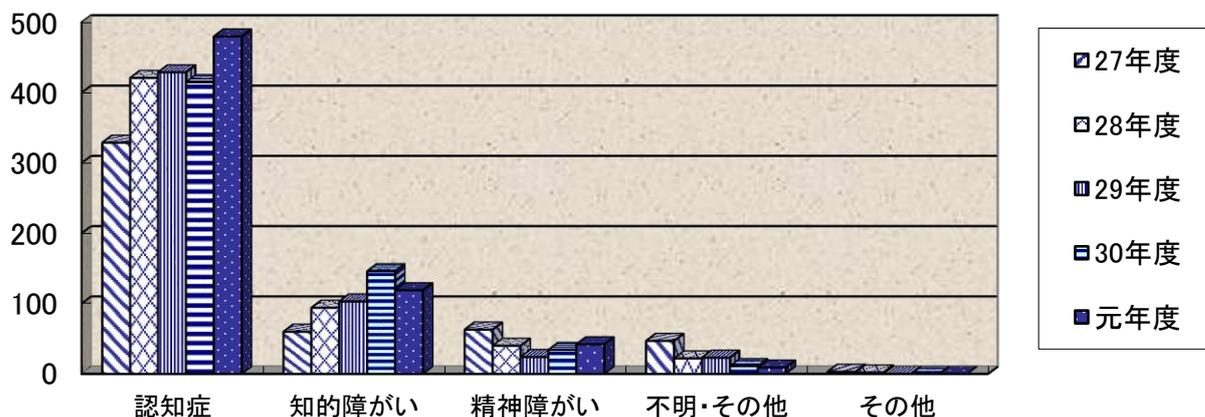
	支援員		専門員		管内社協		世帯別合計	
	有料	生保	有料	生保	有料	生保	有料	生保
小計	207	259	83	35	7	3	297	297
合計	466		118		10		594	

◆有料世帯と生保（生活保護）世帯への支援回数の割合は、有料（50%）、生保（50%）となり、有料世帯の利用が増加したことで、利用割合は均等となった。

③ 相談・問い合わせ件数

	対象者					合計	
	認知症	知的障がい	精神障がい	不明・その他	その他		
事業開始から前年度まで	3,724	808	617	893	53	6,095	
元年度	480	119	42	9	0	650	
内訳	三沢	355	27	14	0	0	396
	六戸	110	88	16	9	0	223
	横浜	0	4	12	0	0	16
	六ヶ所	15	0	0	0	0	15

相談・問い合わせ件数年度比較グラフ



(2) 契約締結状況

① 対象者別契約件数

	認知症		知的障がい		精神障がい		その他		合計	
	有料	生保	有料	生保	有料	生保	有料	生保	有料	生保
事業開始から 前年度まで	47	54	11	6	7	4	8	8	73	72
	101		17		11		16		145	
元年度	8	7	1	1	0	0	0	0	9	8
	15		2		0		0		17	
合計	55	61	12	7	7	4	8	8	82	80
	116		19		12		16		162	

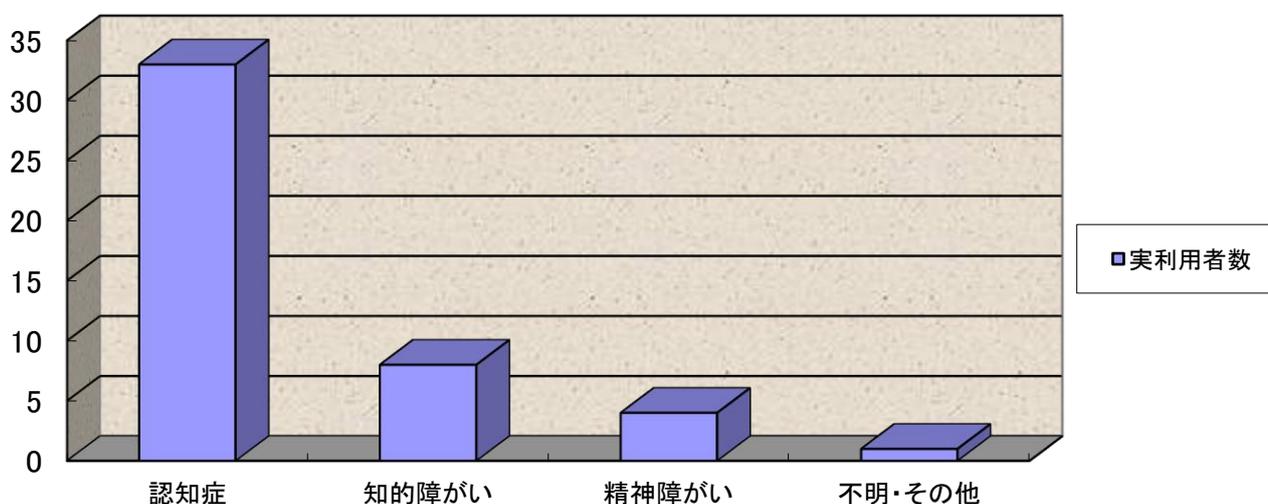
② 解約件数

	認知症		知的障がい		精神障がい		その他		合計	
	有料	生保	有料	生保	有料	生保	有料	生保	有料	生保
事業開始から 前年度まで	36	38	7	2	6	1	8	7	57	48
	74		9		7		15		105	
元年度	5	5	1	0	0	0	0	0	6	5
	10		1		0		0		11	
合計	41	43	8	2	6	1	8	7	63	53
	84		10		7		15		116	

③ 実利用者数

令和元.3.31 現在

認知症		知的障がい		精神障がい		その他		合計	
有料	生保	有料	生保	有料	生保	有料	生保	有料	生保
15	18	5	3	2	2	0	1	22	24
33		8		4		1		46	

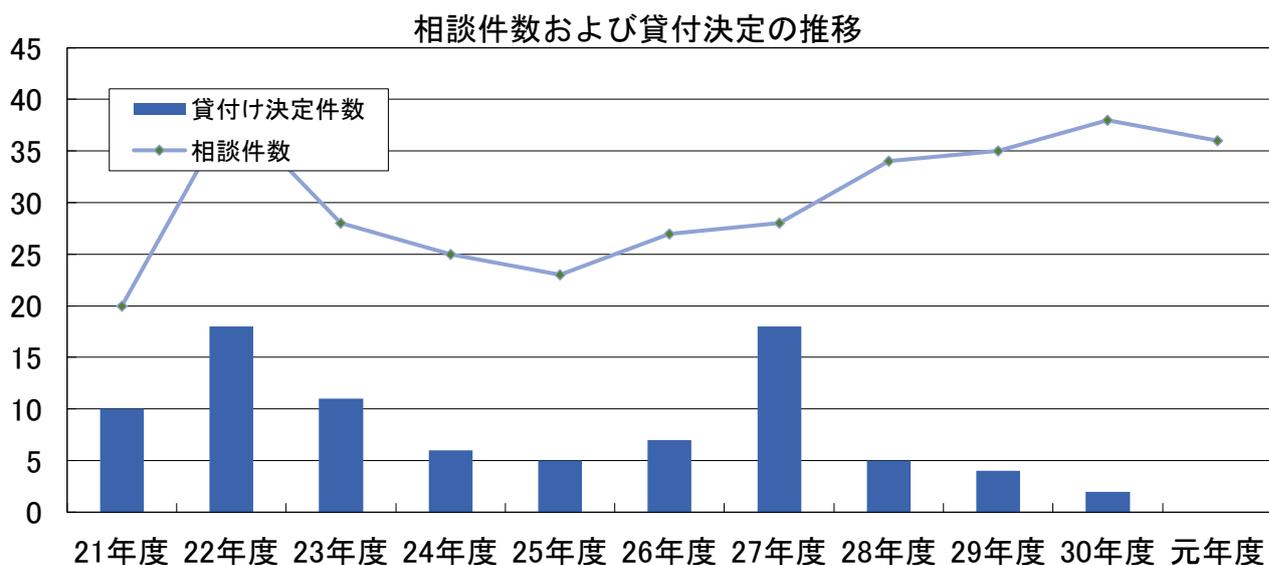


3 生活福祉資金貸付事業

この事業は、低所得世帯・障害者世帯・高齢者世帯を対象とし、資金の貸付とそれに伴う必要な相談支援を行うことにより、その世帯の自立と在宅福祉・社会参加の促進を図り、安定した生活を継続して営めるように支援する貸付制度であり、県社協が実施主体となっている。また、生活困窮者自立支援法に基づく各事業と連携し、効果的、効率的な支援を実施することにより、生活困窮者の自立の促進を図るものとなっている。

■ 令和元年度 生活福祉資金相談状況

区 分		件 数	内 訳
延べ相談件数		36件	失業等による生活費の相談 1件 借受中の資金の償還相談 18件 その他 17件 (恒常的な生活費の不足、転居費用、不動産担保貸付、医療費の支払い等)
内 訳	貸付決定	0件	
	貸付不承認決定	0件	
	申し込み非該当等	36件	他制度の紹介や支出の見直し、家族関係の改善等への助言を行った



■ 令和元年度 生活福祉資金貸付決定状況 0件

■ 令和元年度 償還完了件数 14件

No.	貸付年度	資金種別	貸付金額	償還完了日
1	平成 22 年度	教育支援資金	267,566 円	31. 4. 25
2	平成 30 年度	緊急小口資金	100,000 円	1. 5. 27
3	平成 23 年度	教育支援資金	150,241 円	1. 8. 26
4	平成 19 年度	教育支援資金 2 件	1,771,009 円	1. 8. 29
5	平成 17 年度	教育支援資金	216,096 円	1. 9. 2
6	平成 16 年度	教育支援資金 2 件	3,380,000 円	1. 9. 25
7	平成 16 年度	教育支援資金 2 件	2,760,000 円	1. 9. 25
8	平成 12 年度	総合支援資金	542,495 円	1. 10. 3
9	平成 24 年度	教育支援資金	500,000 円	1. 11. 29
10	平成 18 年度	教育支援資金 2 件	1,665,971 円	1. 12. 24
完了 14 件 計 11,353,378 円				

■ 令和元年度 償還免除件数 1件

資金種別	償還免除件数	償還免除額
総合支援資金	1 件	622,875 円
合 計	1 件	622,875 円

■ 償還指導

- ・ 償還促進運動に係る滞納世帯への面接指導 令和元年 9 月 6 日 (金)

■ 生活福祉資金貸付総額 (令和 2 年 3 月 31 日現在)

- ・ 貸付件数 83 件 (前年度比 - 15 件)
- ・ 貸付合計 58,172,419 円 (前年度比 - 11,566,730 円)
- ・ 償還残高 43,117,771 円 (前年度比 - 3,559,943 円)

■ 償還率 (平成 31 年 4 月 ~ 令和元年 3 月)

- ・ 償還計画額 (A) 18,030,893 円
- ・ 償還実績額 (B) 4,948,460 円
- ・ 償還率 (B/A) 27.44%

4 助け合い金庫貸付による自立支援

令和元年度の貸付件数は前年度比 6 件減の 14 件、貸付額は 183,000 円減の 362,000 円となった。償還件数は前年度比 2 件増の 34 件、償還額は 63,000 円減の 392,000 円となった。全体的に相談件数は減少傾向にあるが、生活保護申請中の困窮世帯や就労直後により当座の収入が無い世帯からの相談は後を絶たない。

資金の貸付を前提とせず、相談内容に応じてフードバンク事業や他の社会福祉法人が実施している支援策と合わせ借受人が再び生活困窮とならないよう助言する。また、貸付額は必要最低限の額とし、償還が負担とならず早期に自立が図られるように努めた。

借入相談理由	件数	割合
生活保護決定までの生活費	2	14.3%
転職による生活費不足	4	28.6%
紛失による困窮	3	21.4%
突発的な支出による困窮	2	14.3%
その他（医療費など）	3	21.4%
計	14	100.0%

貸付額	件数	割合
50,000 円	3	21.4%
40,000 円～50,000 円未満	2	14.3%
30,000 円～40,000 円未満	0	0.0%
20,000 円～30,000 円未満	4	28.6%
10,000 円～20,000 円未満	4	28.6%
10,000 円未満	1	7.1%
計	14	100.0%

5 緊急特別資金給付制度の確立・充実

一時的な困窮状態を脱するために必要な資金として給付するもので、返済については余裕ができた際に返してもらうのが条件の資金。指定寄附を財源に実施している。

令和元年度は該当する相談ケースが無く、また原資増額寄付もなかったことから、原資残額は前年度同額の 63,000 円となっている。引き続きセーフティネットの 1 つの資源として継続するが、他制度の実施状況を踏まえ事業の検証をしていく。

6 助け合いギフト券交付事業

生活に困窮し、逼迫した状態の相談者に対し、本会が後払いする方式で食品等を購入できるギフト券を交付することにより、支援開始までの生活の担保を目的としている。

他制度の活用及び助け合い金庫等の貸付による支援と併せ、開始までの数日の食事の確保が困難な方を対象としており、令和元年度の実績は以下のとおり。

交付実績	困窮原因等	活用した公的制度等
1 件	多子世帯、離婚により困窮	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自立相談支援事業 ・ 社協フードバンク ・ 青森しあわせネットワーク ライフサポート（経済的援助）

7 フードバンク事業

生活困窮者の自立支援を目的に、食料品の提供体制を整備した。食料品については、生活協同組合により無償提供されたものを県社協を通じて受け入れた他、個人や団体から寄せられたものを備え、あわせて、ガス供給停止となっている世帯に対してはカセットコンロの貸し出しも行った。

各種事業において、失業等による生活困窮で食糧支援が必要と判断された相談者や、関係機関からの依頼に対して食料品の無償提供ができた。

○ 提供実績

提供実績	内 訳	困窮原因等
13 件	困窮世帯 13 件	失業・多子世帯 3 件 失業・母子世帯 2 件 失業・単身世帯 2 件 その他 6 件 （金銭の紛失・浪費・搾取疑い等）

○ 提供した食品

即席カップめん、缶詰、レトルトカレー、
栄養補助食品、災害備蓄食品 等



Ⅲ 在宅福祉サービス部門

1 愛の輪基金の強化・運用

(1) 愛の輪基金の造成・管理の状況について ⇒ 【別表 3・4】 のとおり

(2) 果実の活用について

基金の利息等と指定寄付を合わせた額に不足分を本部会計より充当し、小学校 1 校に学校図書購入費として 5 万円を助成した。

① 基金の利息

ア 定期預金 8 件	額面総額 70,000,000 円	利息総額	7,000 円
イ 普通預金 1 件	額面総額 2,048,061 円	利息総額	17 円

② 雑収入 コピー機利用寄附 25,000 円

③ 指定寄附 2 件 15,000 円

④ 本部会計からの繰入金 2,983 円

⑤ 令和元年度学校図書購入費助成額 50,000 円

(3) 積立について

⇒ 愛の輪基金積立事業として 511,164 円を積立金とした。



岡三沢地区民生委員児童委員協議会

空き缶回収の収益金から車椅子を購入し、寄附をしていただきました。

【別表3】

愛の輪基金積立事業「年度別積立金一覧」

区分 年度	一般寄附金	雑収入 (コピー機寄附等)	受取利息・ 配当金収入	一般会計か らの繰入金	法人運営事業 等での活用分	合計
平成元年度	0	0	0	100,000	0	100,000
平成2年度	1,458,301	0	247,921	5,500,000	0	7,206,222
平成3年度	1,736,477	0	1,083,064	8,812,310	0	11,631,851
平成4年度	1,800,186	0	196,868	775,390	0	2,772,444
平成5年度	2,219,610	0	916,903	912,860	0	4,049,373
平成6年度	3,172,234	0	730,259	926,850	0	4,829,343
平成7年度	1,831,360	24,739	596,716	997,965	0	3,450,780
平成8年度	3,124,747	25,658	245,585	1,070,720	0	4,466,710
平成9年度	2,608,536	21,385	186,952	953,670	0	3,770,543
平成10年度	2,776,372	25,697	142,940	1,204,100	0	4,149,109
平成11年度	2,677,428	41,652	138,168	1,231,030	0	4,088,278
平成12年度	2,884,225	41,754	72,792	0	100,000	2,898,771
平成13年度	3,402,631	71,735	80,186	0	100,000	3,454,552
平成14年度	2,264,773	75,919	26,644	0	1,100,000	1,267,336
平成15年度	2,082,705	89,332	15,347	0	450,000	1,737,384
平成16年度	1,694,894	88,061	15,383	0	250,000	1,548,338
平成17年度	1,776,128	141,251	15,363	0	250,000	1,682,742
平成18年度	1,074,998	133,241	20,876	0	20,000	1,209,115
平成19年度	658,989	103,916	250,106	0	386,600	626,411
平成20年度	916,050	124,385	430,632	0	555,017	916,050
平成21年度	711,944	86,864	288,580	0	309,000	778,388
平成22年度	548,365	71,627	110,404	0	182,000	548,396
平成23年度	518,978	84,779	42,859	0	115,000	531,616
平成24年度	629,940	88,698	23,853	0	120,000	622,491
平成25年度	506,814	59,899	12,969	0	0	579,682
平成26年度	756,223	69,015	23,664	0	280,000	568,902
平成27年度	524,686	47,049	17,554	0	70,000	519,289
平成28年度	518,452	47,000	18,133	0	65,000	518,585
平成29年度	511,720	33,000	10,059	0	50,000	504,779
平成30年度	516,890	36,000	6,515	0	50,000	509,405
令和元年度	524,664	25,000	7,017	0	45,517	511,164
合計	46,429,320	1,657,656	5,974,312	22,484,895	4,498,134	72,048,049
今年度分 の説明	31件 別表6の通り	コピー機寄附	普通預金・定期 預金・国債利子			

年度別寄附状況月別一覧表(8ヵ年比較表)

【別表4】

令和2年3月31日現在

平成24年度					平成25年度					平成26年度					平成27年度								
月別	寄附金額	件数	内訳			月別	寄附金額	件数	内訳			月別	寄附金額	件数	内訳			月別	寄附金額	件数	内訳		
			個人	法人	団体				個人	法人	団体				個人	法人	団体				個人	法人	団体
4	10,000	1	1			4	5,000	1	1			4	136,000	5	3	1	1	4	137,000	5	4	1	
5	50,000	1			1	5						5	52,000	2	2			5	59,000	4	3		1
6	52,000	2	1		1	6	51,821	2	1		1	6	259,176	5	4		1	6	150,138	4	1		3
7	58,050	4	1		3	7	34,714	4	1	1	2	7	138,121	3		2	1	7	27,527	3	2		1
8	250,000	3	1	1	1	8	200,000	1		1		8	122,000	5	3		2	8		0			
9	130,000	3	1	1	1	9	55,000	2	1		1	9	5,000	1			1	9	70,721	4	1		3
10	79,890	3			3	10	155,279	7	1		6	10	13,952	1			1	10	80,300	6	1		5
11		0				11		0				11		0				11		0			
12		0				12	5,000	1	1			12	29,974	2	1		1	12		0			
1		0				1		0				1		0				1		0			
2		0				2		0				2		0				2		0			
3		0				3		0				3		0				3		0			
合計	629,940	17	5	2	10	合計	506,814	18	6	2	10	合計	756,223	24	13	3	8	合計	524,686	26	12	1	13

平成28年度					平成29年度					平成30年度					令和元年度								
月別	寄附金額	件数	内訳			月別	寄附金額	件数	内訳			月別	寄附金額	件数	内訳			月別	寄附金額	件数	内訳		
			個人	法人	団体				個人	法人	団体				個人	法人	団体				個人	法人	団体
4	153,870	5	2	2	1	4	60,000	2		1	1	4	50,000	1		1		4	53,035	3	2	1	
5	5,000	3	3			5	55,710	7	5		2	5	0	0				5	30,000	2	1		1
6	93,631	2			2	6	50,000	1			1	6	12,000	2	1		1	6	19,760	3	2		1
7	50,279	2			2	7	24,010	2	1		1	7	0	0				7	38,941	3	1		2
8	3,393	1	1			8	2,000	1	1			8	21,890	2	2			8	4,175	2	2		
9	145,720	4	1		3	9	320,000	2	1		1	9	0	0				9	17,897	2			2
10	66,559	5	3	1	1	10		0				10	423,000	5	2		3	10	139,311	8	2		6
11		0				11		0				11	10,000	1			1	11	16,045	3	1		2
12		0				12		0				12		0				12	205,500	5	2		3
1		0				1		0				1		0				1		0			
2		0				2		0				2		0				2		0			
3		0				3		0				3		0				3		0			
合計	518,452	22	10	3	9	合計	511,720	15	8	1	6	合計	516,890	11	5	1	5	合計	524,664	31	13	1	17

2 歳末たすけあい運動の推進及び助成による地域福祉の充実

共同募金歳末たすけあい助成と社協会費を財源に以下のとおり実施した。

(1) 地域歳末たすけあい助成事業

令和元年度歳末たすけあい事業は、準要保護児童・生徒の支援を中心に、町内会を通して行った高齢者活動支援事業や、福祉団体等が行う地域活動を支援した。

① 準要保護児童・生徒に対し 1 人 2,000 円分の VISA ギフトカードを、学校を通じて進呈した。 要支援者 483 名 総額 966,000 円

② 福祉団体活動支援事業団体 【別表 5】 総額 455,000 円

- ア 三沢ろう協会
- イ 三沢市母子寡婦福祉連合会
- ウ 三沢手話サークルありんこ
- エ 障害者地域生活支援センターぴあ
利用者の会
- オ 大三沢婦人会
- カ ワークランドつばさ利用者自治会
「ウイング」
- キ お助けマンクラブ
- ク 三沢市身体障害者福祉会



【 「ウイング」 親睦交流会 】

③ 町内会高齢者交流歳末支援事業 【別表 6】 総額 1,262,500 円

(2) NHK歳末たすけあい助成事業

青森県共同募金会とNHKへの配分申請により以下の事業を実施した。

○在宅高齢者支援事業 総額 46,000 円

85 歳以上の高齢者のうち、近隣市町村に親族が居住していない方 23 名に「お節料理」を購入し、地区担当民生委員の協力を得て大晦日に配達した。

【別表 5】

令和元年度 地域福祉・在宅サービス団体・地域事業助成明細

助 成 先	事 業 内 容	助 成 額
三沢市ろう協会 「手話言語普及啓発事業Ⅱ」	手話歌の専門家を招いて学び、成果を12月6日開催の「三沢紅白歌合戦」に参加し披露することで手話の普及、ろう者への理解の啓発に寄与する。 [12月6日 三沢市公会堂]	80,000円
三沢市母子寡婦福祉連合会 「親睦会」 「初顔あわせ交流会」	12月は今年活動を振り返り一年間の反省会を行った。1月の初顔あわせでは、母子会の会員が減少しているため「母子会の活動を少しでも多くの人に広めること」と「会員を増やしていくこと」について話し合った。 [12月15日 ビックエコー] [1月12日 喜久寿司]	50,000円
手話サークルありんこ 「手話サークルありんこ クリスマス会」	手聴覚障害者及びその家族、手話講習会の受講生、交流ボランティア団体の会員の方々をお招きし、総勢29人により、手話や体で表現することの楽しさを理解体感して頂くためのクリスマス会を実施し親睦を図った。 [12月17日 三沢市総合社会福祉センター]	50,000円
障害者地域生活支援センター びあ利用者の会 「障害者地域生活支援びあ クリスマス会」	びあ利用者の会を主催としたクリスマス会を開催し、利用者とボランティア相互の親睦を図り、会食、ゲーム、プレゼント交換を行った。 [12月30日 ホテルグランヒルつたや]	80,000円

<p>大三沢婦人会</p> <p>「日米国際親善もちつき大会」</p>	<p>国際交流の一環として、日米国際交流親善もちつき会を開催。子どもから大人まで参加し、日米の親睦を深めるとともに、日本のよき伝統を伝えるお手伝いができ、大成功に終えた。</p> <p>[12月26日 木崎野集会所]</p>	<p>30,000円</p>
<p>ワークランドつばさ 利用者自治会「ウイング」</p> <p>「ワークランドつばさ ウイング交流会」</p>	<p>12月27日の仕事納めに、ワークランドつばさの利用者で組織する「ウイング」が事業所食堂において、おやつを食べたりゲームを行いながら一年間の労をねぎらい、利用者間の親睦を図った。</p> <p>[12月27日 ワークランドつばさ食堂]</p>	<p>45,000円</p>
<p>お助けマンクラブ</p> <p>「お助けマンクラブ 新年交流餅つき会」</p>	<p>令和2年1月19日（日）松ヶ丘・自由ヶ丘地区コミュニティ集会施設において新年交流餅つき会を行った。午前中は、稲わらを編み雛飾りを作成し、餅つき会では小さい子供達も杵をもって餅つきを行った。</p> <p>[1月19日 松ヶ丘・自由ヶ丘 コミュニティ集会施設]</p>	<p>40,000円</p>
<p>三沢市身体障害者福祉会</p> <p>「歳末たすけあい事業 新年の集」</p>	<p>減少する会員の増員について検討を重ねた。身体障害者の人でも参加しやすいイベントの開催、会への入会の声掛けなど、会員一人一人が一丸となり新会員を獲得していくよう努力していく等、活発な意見交換を行えた実りある研修会となった。</p> <p>[令和2年1月30日～令和2年1月31日 まかど観光ホテル]</p>	<p>80,000円</p>
<p>合計8件</p>		<p>455,000円</p>

【別表6】

令和元年度 年末年始町内会活動等支援事業実施町内会一覧

(事業報告受付順)

番号	申請町内会・団体	主 たる 内 容	実施月日	助成金額
1	ひばりヶ丘団地町内会	町内忘年会(餅つき・カラオケ大会)	R元.12.8	28,000 円
2	上久保町内会	町内忘年会(餅つき・カラオケ大会)	R元.12.7	35,000 円
3	千代田町町内会	交通安全講話及び餅つき大会	R元.12.15	35,000 円
4	堀口一丁目町内会	餅つき会及び防災訓練	R元.12.22	24,000 円
5	南町町内会	クリスマス & 餅つき会	R元.12.22	31,000 円
6	駅前町内会	忘年お楽しみ会	R元.12.22	13,000 円
7	下久保町内会	町内餅つき大会	R元.12.15	49,000 円
8	東町町内会	交通安全餅つき会	R元.12.21	37,000 円
9	東岡三沢町内会	町内交流会	R元.12.22	38,000 円
10	前平町内会	総会及び忘年懇親会	R元.12.22	41,000 円
11	鹿中町内会	総会及び新年会	R2.1.3	36,000 円
12	織笠町内会	総会及び新年親睦会	R2.1.5	31,000 円
13	緑町町内会	餅つき大会及び食事会	R元.12.22	34,000 円
14	三川目町内会	町内会総会及び新年会	R2.1.12	64,000 円
15	大町第一町内会	新年交流会	R2.1.12	28,000 円
16	駒沢町内会	新年交流会	R2.1.12	11,000 円
17	美野原三丁目町内会	高齢者との交流会	R2.1.18	24,000 円
18	花園町町内会	新年お楽しみ会	R2.1.18	12,000 円
19	淋代町内会	総会及び新年お楽しみ会	R2.1.5	34,000 円
20	栄町町内会	新年交流会	R2.1.19	27,000 円
21	緑町一丁目町内会	新年お楽しみ会	R2.1.18	17,000 円
22	幸町三丁目町内会	新年交流会	R2.1.19	10,000 円
23	上屋敷町内会	新年交流会	R2.1.19	17,000 円
24	美野原一丁目町内会	新年懇親会	R2.1.13	37,000 円

【別表6】

25	西花園町町内会	餅つき・新年会	R2.1.11	45,000円
26	六川目町内会	新年交流会	R元.12.22	39,000円
27	自由ヶ丘町内会	新年交流会	R2.1.11	17,000円
28	泉町内会	新年会	R2.1.11	12,000円
29	平畑66町内会	新年交流会	R2.1.19	33,000円
30	桜町二丁目町内会	新年会及びビンゴ大会	R2.1.11	11,000円
31	松園町二丁目町内会	餅つき大会及び新年会	R2.1.13	20,000円
32	本町四丁目町内会	餅つき大会及び新年会	R2.1.26	18,500円
33	浜三沢町内会	定時総会及び芸能発表会兼親睦会	R2.1.16	49,000円
34	新町二・三・四丁目町内会	餅つき大会及び新年会	R2.1.19	42,000円
35	塩釜町内会	通常総会及び新年会	R2.1.3	25,000円
36	桜町団地町内会	年末交流会「クリスマス会及び忘年会」	R元.12.22	30,000円
37	南山町内会	南山お楽しみ新年会	R2.1.19	30,000円
38	銀座連合町内会	新年祝賀会	R2.1.19	22,000円
39	岡三沢七丁目町内会	新年会	R2.1.26	22,000円
40	平畑一丁目町内会	新年交流会	R2.1.19	20,000円
41	根井町内会	ふれあい交流会食会	R2.1.26	29,000円
42	大津町内会	再現！餅つき・小正月	R2.1.19	51,000円
43	新森町内会	町内会総会及び新年会	R2.1.5	34,000円
合 計				1,262,500円



3 移送サービス事業の受託

(1) 高齢者移送サービス

介護度4・5の方を対象に、リフト付き自動車にて市内の病院受診等の送迎を行った。月別実績については以下のとおり。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
病院受診	31	25	29	38	24	42	41	32	32	38	27	33	392
病院入退院	0	1	1	2	4	1	1	0	2	0	0	3	15
ショート入退所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設入退所	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
転院	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
巡回審査等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計件数	31	27	30	41	28	43	42	32	34	38	27	36	409
月毎の利用者数	13	14	11	17	12	18	17	13	15	16	12	17	--
現在の利用者数	13	21	25	29	32	38	39	41	44	46	48	51	51
稼働日数	12	12	13	14	9	11	14	11	14	13	10	13	146

(2) はまなす医療療育センター移送サービス

八戸市の青森県立はまなす医療療育センターへの通所手段がない児童と保護者を対象に移送を行うものであるが、令和元年度は対象児童がおらず、実施しなかった。



【参考】

年 度 別 移 送 実 績 推 移

(1) 高齢者移送サービス

項目 \ 年度	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年
病 院 受 診	705	656	833	573	650	690	666	494	471	392
病 院 入 退 院	37	30	29	21	25	22	11	16	15	15
シ ョ ー ト 入 退 所	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
施 設 入 退 所	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1
転 院	0	0	0	0	0	1	0	2	1	1
巡 回 審 査 等	0	0	1	0	0	2	0	2	2	0
合 計 件 数	742	686	863	595	675	716	677	516	489	409
年 間 利 用 者 数	103	91	81	65	74	82	70	57	46	51
稼 動 日 数	195	193	208	173	186	189	182	164	153	146

(2) 青森県立はまなす医療療育センター移送サービス

項目 \ 年度	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年
延 べ 利 用 人 数	166	198	130	146	0	0	0	0	0	0
稼 動 日 数	62	67	42	44	0	0	0	0	0	0
利 用 家 族 数	3	4	2	2	0	0	0	0	0	0

4 配食サービス事業の受託

本事業は市の委託事業として、一人暮らし高齢者をはじめとする食事の支度が困難な方を対象に昼食の弁当を配達することで、食生活の改善と健康増進を図り、併せて安否確認等の見守りを行っている。

- ① 配 送 ボランティアの協力により、3コースに分かれて午前の配達と午後
の回収を実施。令和元年度のボランティア活動者は、6名であった
が、ボランティアが活動できない日は職員が対応していた。
- ② 料 金 1食 525円。そのうち本会では、共同募金の配分金を活用して25円
を助成、本人負担額は500円としている。
- ③ 実 施 日 月～金の平日の昼食として実施。ただし、12月31日には1食1,000
円のおせち弁当を配達している。
- ④ 利 用 者 概ね65歳以上の高齢者が対象となっており、なかには高齢者夫婦や
日中独居により利用している方もいる。
- ⑤ 安 否 確 認 弁当を届けながら話し相手や相談対応、服薬確認を行い、利用者の
様子の変化等を観察し、必要があれば関係機関との連絡調整等を行
う。個々の病状や生活環境に配慮した対応を心がけている。



○ 月 別 実 績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計	前年 度比
利用者数	41	39	38	41	39	38	42	43	40	38	36	39	66人	-6
日 数	20	23	20	22	21	20	21	20	20	19	18	21	245	0
配 食 数	509	534	477	514	500	447	560	500	483	451	413	516	5904	-640
ボラ人数	4	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	6	+2
ボラ日数	61	47	49	54	47	46	46	45	42	49	45	50	581	-128

※利用者数・ボラ人数の合計は、年度登録者数を記載。

5 日常生活用具貸与事業

令和元年度 貸出し・保有実績表

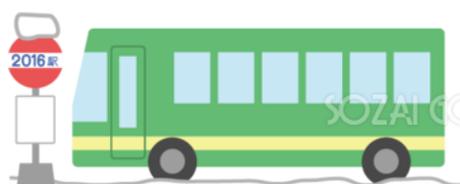
機材名	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		
電動ベッド	貸出し	貸出	1	1	1	2		1						6		
		返納		1	1	1	1	1				1			6	
		計	1	2	2	3	1	2	0	0	0	1	0	0	12	
	保有状況	購入													0	貸出中
		寄贈													0	23台
		破棄													0	利用率
		保有	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27		85%
手動ベッド	貸出し	貸出	2	2	1		1	1	1			2		10		
		返納		2	1				1		2	1	2		9	
		計	2	4	2	0	1	1	2	0	2	1	4	0	19	
	保有状況	購入													0	貸出中
		寄贈													0	28台
		破棄													0	利用率
		保有	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36		78%
エアーマット	貸出し	貸出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		返納	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	保有状況	購入													0	貸出中
		寄贈													0	0台
		破棄													0	利用率
		保有	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		保有無し
車椅子	貸出し	貸出	1	2	1	1	3	2	2	1	2	1	3	2	21	
		返納	2	4	2	2	2	1	1	3	3	1	1	1	23	
		計	3	6	3	3	5	3	3	4	5	2	4	3	44	
	保有状況	購入													0	
		ロータス													0	貸出中
		寄贈								2	6				8	46台
		破棄													0	利用率
保有	66	66	66	66	66	66	66	66	68	74	74	74	74		62%	
全体	貸出し	貸出	4	5	3	3	4	4	3	1	2	1	5	2	37	
		返納	2	7	4	3	3	2	2	3	5	3	3	1	38	
		計	6	12	7	6	7	6	5	4	7	4	8	3	75	
	保有状況	購入													0	
		寄贈								2	6				8	
		破棄													0	全体利用率
		保有	129	129	129	129	129	129	129	129	131	137	137	137	137	

6 三沢市路線バス高齢者いきいきパス券発行事業の実施

平成24年度から、三沢市の委託事業となった「三沢市路線バス高齢者いきいきパス券発行事業」を受託し、事務を行っている。

この事業は、特に浜通り地区を主眼に、高齢者の通院等のバス利用を支援するもので、1ヶ月6,000円のパス券を利用者本人負担3,000円、三沢市負担3,000円で購入することができ、乗り降りに際しては1回100円の運賃を支払うというものである。月別・地区別の購入実績は次のとおり。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	実質人数
総計	18	14	15	18	16	12	19	10	16	16	18	12	184	28
北部地区	13	11	10	13	10	9	12	5	11	12	13	9	128	19
塩釜	3	3	2	3	4	2	4	2	3	3	3	3	35	4
織笠				1		1			1	1	2	2	8	2
六川目	2	2	2	4	2	2	2		3	2	2	1	24	4
細谷	1	1		1			1			1	1		6	1
朝日		1	1	1		1		1		1			6	1
谷地頭	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2	2	2	23	3
庭構	1	1								1		1	4	1
新森	4	1	3	1	2	1	3		3	1	3		22	3
東部地区	5	3	5	5	6	3	7	5	5	4	5	3	56	9
淋代	5	3	5	5	6	3	7	5	5	4	5	3	56	9
市内中心部														-



IV 受託施設・運営施設サービス部門

1 就労継続支援 B 型事業所ワークランドつばさの設置運営

→別冊事業報告書のとおり

2 指定管理者制度に基づく児童館（センター）の運営 及び岡三沢児童クラブの受託運営

→別冊事業報告書のとおり

3 6 館・1 クラブ合同による総合的運営事業

→別冊事業報告書のとおり

4 三沢市いきいきデイサービスの指定管理受託

(1) 受託期間

平成 31 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日（4 年間）＊開設 17 年目の施設

(2) 事業内容

①受託事業（三沢市いきいきデイセンター設置条例に規定する業務）

- ・事業内容：介護予防、食事・入浴の提供、健康・生活相談、その他
- ・事業対象者：65 歳以上の介護保険に非該当の方
- ・利用条件：週 1 回利用（月～金曜日）、定員 25 名
- ・利用料：500 円（食費の実費分）

②自主事業（指定管理者が実施）

- ・「かだれ^や家」（室内ゲーム中心に高齢者の集いの場として実施）
- ・実施月 1 回（原則第 4 土曜日、午前中、参加料：300 円）
- ・10 月から実施

(3) 事業結果

①受託事業

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
日数	20	19	20	22	17	19	21	20	20	19	18	21	235
人数	350	312	327	367	266	299	345	322	333	300	277	309	3,807

利用開始：5名、利用中止：12名、年度末時点の利用登録者：94名

②自主事業「サロンかだれ家」(10月から開始)

月 日	10/26	11/25	12/21	1/25	2/22	3/26	計
利用者	15	12	13	12	13	7	72
男 性	3	4	5	5	4	4	25
女 性	12	8	8	7	9	3	47



いきいきデイセンター (介護予防)



かだれ家 (準備運動)

(4) その他

①利用者アンケートの実施

指定管理初年度ため、1月に、利用者アンケートを実施した。
結果は、従事者を概ね引き継いだこともあり、サービスについては現状維持
又はやや良くなったという結果であった。

V 法人運営部門

1 理事会・評議員会・部会・委員会の開催

理事会 3 回、評議員会 2 回、監査会 1 回、地域福祉部会 1 回、表彰審査委員会 1 回、愛の輪基金運営委員会 2 回を開催して事業を進めた。

→ 「2 運営」(P.7) 参照

2 寄附金の活用及び会員の募集・拡大による自主財源の確保

① 寄附金の活用

令和元年度の寄附は、50 万円までは愛の輪基金へ繰り入れ、超えた分は原則一般財源として「法人運営事業経理区分」で受け入れた。

その結果、年間寄附金額 2,259,307 円のうち、1,734,643 円(個人 10 件、団体 7 件、企業 2 件)を一般財源として活用した。

② 社協会員制度の推進

正会員：町内会等を通じて 1 世帯あたり 1 口 500 円の会費納入を依頼。協力依頼のため『令和元年度社協会員加入推進事業・年末年始町内会活動支援事業説明会』を開催した。その結果、令和元年度の会費実績は合計金額 3,323,300 円となり、前年度に比べて世帯数では 510 世帯減少し、212,400 円の減額となった。

⇒ 社協会員加入推進事業・年末年始町内会活動支援事業説明会
11 月 20 日(水) 三沢市総合社会福祉センター

特別会員：理事・監事 5,000 円、評議員 3,000 円。社協役員を対象とした制度。

賛助会員：個人会員 1 口 5,000 円、団体・法人会員 1 口 10,000 円。令和元年度は個人会員 9、団体・法人会員 14 となった。

特別賛助会員：平成 26 年度から設けた会費制度として、一週間以上の日常生活用具(ベッド・車椅子等)借用者を対象とした特別賛助会員制度は、35 件 25,500 円の会費収入となった。

⇒ 参 考 【別表 1】三沢市社会福祉協議会賛助会員一覧表 (P.55)

【別表 2】令和元年度三沢市社会福祉協議会会費納入町内会一覧
(P.56)

三沢市社会福祉協議会賛助会員一覧表

	会員 番号	氏 名	申 込 日	会員 番号	団 体 ・ 法 人 名	申 込 日
1	004	苫米地 ユ リ	H11.01.08	025	財団法人 三沢畜産公社	H12.06.30
2	010	竹 内 英 治	H11.06.22	027	三沢陶韻クラブ	H12.12.08
3	028	高 橋 博 美	H13.03.26	032	株式会社 東北企画	H13.05.16
4	033	高 松 朝 子	H14.04.11	035	三沢いすゞ自動車(株)	H15.03.17
5	051	松 橋 信 子	H23.09.29	036	三沢市商工会	H15.04.10
6	055	福 田 和 男	H26.12.09	037	株式会社 苫米地商店	H15.04.10
7	056	宮 崎 倫 子	H27.03.25	039	有限会社 つたや会館	H15.04.10
8	057	宮 野 楠 見	H28.09.27	040	株式会社 中屋敷建設	H21.09.18
9	059	福 田 妙 子	R01.7.24	049	NPO 法人 障害者地域生活支援センター ぴあ	H24.04.24
10				052	有限会社 ループ	H24.08.01
11				053	株式会社 三沢警備保障	H26.06.16
12				054	株式会社 下久保建材店	H26.06.16
13				058	社会福祉法人 希望	H29.05.12
				060	合同会社ビードル産直市場	R01.10.24
		個人会員 9			団体・法人会員 14	

【別表8】

令和元年度 三沢市社会福祉協議会会費納入町内会一覧

No	町内会名	加 入 世 帯 数	会費実績	納入 月日	No	町内会名	加 入 世 帯 数	会費実績	納入 月日	No	町内会名	加 入 世 帯 数	会費実績	納入 月日
1	春日台一丁目	117	58,500	3/26	42	桜町三丁目	28	14,000	12/3	80	堀口団地	54	13,500	12/9
2	春日台二丁目	74	37,000	12/16	43	桜町団地	67	30,000	1/31	81	松ヶ丘	200	80,000	12/11
3	春日台三丁目	115	57,500	9/20	44	桜町官舎				82	自由ヶ丘	75	37,500	12/5
4	春日台団地	16	8,000	1/9	45	飲食街				84	泉	39	19,500	12/11
5	古間木一丁目	44	22,000	1/10	46	若葉会	27	10,000	1/10	85	南山	180	90,000	12/4
6	古間木二丁目				47	松原町	90	10,000	12/11	86	深谷			
7	朝日台	30	15,000	12/3	48	美野原一丁目	54	37,000	1/24	87	日の出	115	57,500	1/6
8	古間木団地	58	17,400	1/9	49	美野原二丁目	91	45,500	2/7	88	大津	170	85,000	2/20
9	ひばりヶ丘団地	97	48,500	12/2	50	美野原三丁目	83	41,500	12/17	89	さつきヶ丘	174	87,000	12/3
10	本町一丁目	18	900	2/14	51	栄町	136	68,000	12/16	90	浜三沢	146	73,000	1/29
11	駅前	31	15,500	10/30	52	東町	162	85,500	12/23	91	三川目	166	83,000	12/10
12	本町三丁目	12	6,000	12/20	53	南町	109	55,500	12/27	92	鹿中	135	67,500	12/17
13	本町四丁目	37	18,500	1/6	54	緑町	86	43,500	12/3	95	淋代	202	101,000	12/9
14	薬師町一丁目	48	24,000	12/9	55	緑町一丁目	47	23,500	12/2	96	細谷	57	28,500	10/31
15	薬師町二丁目	37	20,500	12/24	56	幸町一丁目	60	30,000	12/20	97	六川目	173	86,500	12/10
16	千代田町	137	40,000	12/17	57	幸町二丁目	74	22,200	1/20	98	織笠	88	44,000	11/22
17	新町一丁目	22	11,000	2/14	58	幸町三丁目	51	20,000	11/26	99	塩釜	148	59,200	1/14
18	新町二・三・四丁目	145	78,000	1/14	59	基地従業員宿舍自治会				100	新森	84	42,000	12/11
19	大町第一	61	35,000	9/19	60	平畑66	113	47,000	12/11	102	根井	43	21,500	12/9
20	大町第二	33	9,900	12/9	61	平畑一丁目	40	20,000	1/23	103	朝日	20	10,000	12/17
21	大町第三	39	19,500	1/10	62	平畑二丁目	24	5,000	12/6	104	高野沢	24	12,000	12/12
22	大町第四	63	29,500	1/24	63	平畑団地				105	谷地頭	86	25,000	12/10
23	大町第一特借				64	本岡三沢	102	50,000	11/28	106	富崎	19	9,500	12/6
24	大町第二特借	5	2,500	2/4	65	下久保	174	55,000	12/2	107	八幡	16	8,000	12/9
25	松園町一丁目	155	50,000	12/9	66	岡三沢四、五丁目	70	35,000	12/3	108	越下			
26	松園町二丁目	78	39,500	2/4	67	岡三沢六丁目				109	泉町第二	35	17,500	12/24
27	松園すみれ	19	9,500	12/17	68	岡三沢八丁目	68	34,000	12/4	110	清水	8	4,500	3/19
28	花園町	26	13,100	12/25	69	岡三沢一丁目	15	7,600	12/	111	虹ヶ丘	28	10,000	6/12
29	西花園町	141	70,400	12/18	70	梢町	44	22,000	9/26	112	岡三沢七丁目	44	22,000	12/3
30	上久保	156	78,000	1/23	71	東岡三沢	250	125,000	1/7	113	前平	83	46,000	12/25
31	第一中央商店街	13	6,500	11/25	72	木崎野	74	38,000	1/31	114	南ニュータウン	82	41,000	1/21
32	中央町一丁目	25	12,500	1/15	73	後久保特借				115	空港通り			
33	中央町二丁目	20	10,000	1/15	74	上屋敷	52	26,000	12/13					
34	中塩通り	12	6,000	12/4	75	駒沢	34	17,000	12/10					
36	一二三街	13	8,000	1/28	76	こがね町								
39	銀座連合	200	30,000	9/26	77	北園	143	28,600	11/20					
40	桜町一丁目				78	堀口	56	20,000	2/12					
41	桜町二丁目	81	43,000	2/4	79	堀口一丁目	84	24,000	12/2					
	小計	2,178	951,200			小計	2,508	1,090,400			小計	2,694	1,281,700	
											合計	7,380	3,323,300	

※ 納入月日の太字数字は、複数回での納入であり、一番最後の月日を記載しております。

3 広報活動の充実・強化

社協だよりの発行により、事業の周知及び予算・決算や寄附の報告に努めた。

① 配布先

- ・ 町内会毎戸配布
- ・ 賛助会員へ送付
- ・ 公共機関や学校、関係団体へ送付
- ・ ホームページに掲載

② 掲載記事

- 令和元年 5月1日付 第190号『福祉安心電話・事業計画・予算・ボランティア 他』
令和元年 7月1日付 第191号『配食サービス・事業報告・決算報告 他』
令和元年 8月1日付 第192号『生活支援体制整備事業・役職員研修会・事業紹介 他』
令和元年 9月1日付 第193号『社協まつり案内・ボラ連だより 他』
令和元年10月1日付 第194号『地域福祉フォーラム案内・サロン・募金会だより 他』
令和元年11月1日付 第195号『市民福祉大会案内・社協まつり報告 他』
令和元年12月1日付 第196号『市民福祉大会報告・地域福祉フォーラム報告 他』
令和2年 2月1日付 第197号『生活福祉資金・県福祉大会報告・ボラ連だより 他』
令和2年 3月1日付 第198号『年末年始支援事業報告・ボラ保険・募金会だより 他』

③ ホームページURL

<http://misawa-shakyo.jp/>



④ 音声版社協だよりの発行準備

社協だよりの音訳ボランティアとして、これまで依頼していた青森県立三沢商業高等学校放送部の部員減に伴い音訳が難しいとのことから、新たに青森県立三沢高等学校ボランティア部に協力を依頼し、音声版社協だより作成の体制作りを図った。

4 研修会の実施・参加等による役職員の資質向上

①2019年度青森県ボランティア連絡協議会総会・ボランティア活動実践セミナー

令和元年5月16日(木) 県民福祉プラザ

主 催：青森県ボランティア連絡協議会

参加者：中居・モンクリーフ

②令和元年度 生活困窮者自立支援事業の相談員等基礎研修会

令和元年5月28日(火) 県民福祉プラザ

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：川口

③第141回市町村セミナー

令和元年5月28日(火) 東京都

主 催：厚生労働省

参加者：渡辺

④2019年度第1回基幹的社会福祉協議会連絡会議

令和元年5月28日(火) 県民福祉プラザ

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：種市

⑤「青森県型地域共生社会」実現に向けた福祉機能強化支援セミナー

令和元年6月3日(月) クラウンパレス青森

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：渡辺・川畑・中居・モンクリーフ

⑥令和元年度 生活福祉資金貸付事業担当者研修会

令和元年7月10日(水) 県民福祉プラザ

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：川口

⑦地域きずな支えあい 地域生活支援コーディネーター視察研修

令和元年 7 月 11 日(木) 中泊町・藤崎町

主 催：三沢市社会福祉協議会

参加者：河村・渡辺・種市・モンクリーフ

⑧第 145 回市町村セミナー

令和元年 7 月 17 日(水) 東京都

主 催：厚生労働省

参加者：法量

⑨令和元年度青森県生活支援コーディネーター養成研修（基礎編）

令和元年 7 月 26 日(金) 青森県観光物産館アスパム

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：中居・モンクリーフ

⑩令和元年度青森県生活支援コーディネーター情報交換会

令和元年 8 月 21 日(水) ウェディングプラザアラスカ

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：渡辺・川畑・中居・モンクリーフ

⑪令和元年度青森県生活支援コーディネーター養成研修（実践編Ⅰ）

令和元年 10 月 9 日(水) 青森県観光物産館アスパム

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：中居・モンクリーフ

⑫令和元年度認知症キャラバン・メイト養成研修

令和元年 10 月 31 日(木) 青森県観光物産館アスパム

主 催：青森県

参加者：馬場

⑬令和元年度 上十三社会福祉協議会職員連絡会研修会

令和元年 11 月 8 日(金) おいらせ町北公民館

主 催：上十三社会福祉協議会職員連絡会

参加者：法量・渡辺・川畑

⑭令和元年度 青森県ボランティアのつどい

令和元年 11 月 24 日(日) アピオあおもり

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：種市・馬場

⑮令和元年度 青森県生活支援コーディネーター養成研修（実践編Ⅱ・移動支援）

令和元年 12 月 6 日(金) 青森県文化観光物産館アスパム

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：川畑・中居・モンクリーフ



青森県生活支援コーディネーター養成研修（基礎編）



「青森県型地域共生社会」実現に向けた福祉機能強化支援セミナー

Ⅲ 令和元年度年間行事一覧表

(主催及び関連行事別)

全 国 ・ 東 北 ・ 県 関 係			
月	日	会 議 ・ 研 修 ・ 行 事 名	場 所
4	3	平成31年度 上十三社会福祉協議会連絡会総会	六戸町老人福祉センター
	24	平成31年度 第1回青森県市町村社会福祉協議会連絡会役員会	県民福祉プラザ
5	10	平成31年度 郡市町村社会福祉協議会事務局長会議	県民福祉プラザ
6	6	令和元年度 青森県社会福祉協議会 第1回理事会	県民福祉プラザ
	7	令和元年度 福祉安心電話サービス事業担当者会議	県民福祉プラザ
	19	令和元年度 上十三社協職員連絡会 第1回役員会	六ヶ所村老人福祉センター
	24	令和元年度 青森県社会福祉協議会 第2回理事会	県民福祉プラザ
	28	青森県市町村社会福祉協議会連絡会 令和元年度総会・社協役員・監事等研修会	ホテル青森
7	5	令和元年度 上十三社会福祉協議会職員連絡会総会	中華料理 星月楼
	11	令和元年度 青森県市町村社協連絡会第1回町村部会	県民福祉プラザ
	16	令和元年度 青森県市町村社協連絡会 第1回市部会	県民福祉プラザ
	17	第145回市町村セミナー	東京都
	29	第68回青森県社会福祉大会 第1回実行委員会	青森国際ホテル
8	31	第64回青森県母子寡婦福祉大会	オルテンシア
9	12	第68回青森県社会福祉大会 第2回実行委員会	青森国際ホテル
	18	第69回上北郡社会福祉大会	六戸町文化ホール
	30	令和元年度 福祉サービス苦情解決関係者等研修会	ホテル青森
10	31	令和元年度認知症キャラバン・メイト養成研修	県観光物産館
11	8	令和元年度 上十三社協職員連絡会ブロック研修会及び交流会	おいらせ町 北公民館
	15	第68回 青森県社会福祉大会	リンクステーションホール青森
12	6	令和元年度 青森県社会福祉協議会 第3回理事会	県民福祉プラザ
	11	第1回 青森県社会福祉協議会第二次活動指針策定検討委員会	県民福祉プラザ
3	6	令和元年度 青森県社会福祉協議会 第4回理事会	県民福祉プラザ

市社協事務局関係			
4	1	平成 31 年度 三沢市社会福祉協議会 辞令交付式	市社会福祉協議会
4/9～3/31		法律相談(毎月第 2 火曜日)	市社会福祉協議会
4/17～3/18		平成 31 年度 三沢市地域ケア会議(毎月第 3 水曜日)	市総合社会福祉センター
4	22	平成 31 年度 第 1 回三沢市共生社会ホストタウン推進実行委員会	三 沢 市 役 所
5	14	三沢市要保護児童対策協議会	市総合社会福祉センター
	24	児童館・ワークランドつばさ法人会計決算監査	市総合社会福祉センター
6	5	本部監査	市総合社会福祉センター
	10	令和元年度 三沢市社会福祉協議会第 1 回理事会(第 172 回)	市総合社会福祉センター
	19	2019 年度 社会福祉実習連絡協議会	弘 前 学 院 大 学
	26	令和元年度 三沢市社会福祉協議会第 1 回理事会(第 173 回)	
	26	令和元年度 三沢市社会福祉協議会 第 1 回評議員会	市総合社会福祉センター
7	19	三沢市社会福祉協議会役職員研修会	グランヒルつたや
	24	令和元年度 第 28 回介護者の集い	津 軽 ね ぶ た 村
8	9	第 14 回社協まつり 全体打ち合わせ	市総合社会福祉センター
9	29	第 14 回 社協まつり	市総合社会福祉センター
10	4	三沢市介護保険事業運営協議会	市総合社会福祉センター
	8	令和元年度 第 1 回地域福祉部会	市総合社会福祉センター
	10	第 32 回 三沢市民福祉大会における表彰者の選考・審査	市総合社会福祉センター
	26	第 1 回「かだれ家」	いきいきデイセンター
11	12	第 32 回 三沢市民福祉大会	三 沢 市 公 会 堂
	16	第 2 回「かだれ家」	いきいきデイセンター
12	21	第 3 回「かだれ家」	いきいきデイセンター
	31	おせち料理配り (安心電話・配食・NHK 歳末)	三 沢 市 内
1	18	第 4 回「かだれ家」	いきいきデイセンター
2	22	第 5 回「かだれ家」	いきいきデイセンター
3	12	令和元年度 三沢市社会福祉協議会第 2 回理事会(第 174 回)	市国際交流センター
	26	令和元年度 三沢市社会福祉協議会 第 2 回評議員会	市総合社会福祉センター
	28	第 6 回「かだれ家」	いきいきデイセンター

地域きずな支え合い生活支援体制整備事業			
5	21	生活支援体制整備事業説明会（連合町内会理事会）	そ だ な す 館
	28	第 141 回市町村セミナー	東 京 都
6	3	「青森県型地域共生社会」実現に向けた福祉機能強化支援セミナー ～地域における支え合い・生活支援の推進に向けて～	県民福祉プラザ
	14	第 1 回 地域生活支援コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
7	11	地域きずな支え合い生活支援体制整備事業視察研修	中泊町・藤崎町
	26	令和元年度青森県生活支援コーディネーター養成研修（基礎編）	県観光物産館
8	9	第 2 回 地域生活支援コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
	21	令和元年度 青森県生活支援コーディネーター情報交換会	ウエディングプラザアラスカ
9	13	第 3 回 地域生活支援コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
10	9	令和元年度 青森県生活支援コーディネーター養成研修（実践編Ⅰ）	県観光物産館
	15	第 4 回 地域生活支援コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
11	1	令和元年度 地域福祉推進フォーラム	市総合社会福祉センター
12	6	令和元年度青森県生活支援コーディネーター養成研修 【実践編Ⅱ・移動支援】	県観光物産館
	13	第 5 回 地域生活支援コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
1	10	第 6 回 地域生活支援コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
	31	平成 31 年度 生きがづくり教室活動報告会	市総合社会福祉センター
2	10	令和元年度 地域きずな座談会(松ヶ丘・自由ヶ丘)	地区コミュニティ集会施設
	12	令和元年度 地域きずな座談会 (根井・朝日・高野沢・谷地頭・富崎・越下・八幡)	根井集会所
	12	令和元年度 地域きずな座談会（三川目・鹿中）	三川目集会所
	14	第 7 回 地域生活支援コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
	17	令和元年度 地域きずな座談会(堀口)	こがね公園管理棟
	18	令和元年度 地域きずな座談会(北園・堀口)	北園・堀口地区集会施設
	19	令和元年度 地域きずな座談会（岡三沢 4～8 丁目）	岡三沢町内会館
	20	令和元年度 地域きずな座談会(岡三沢 1～3 丁目)	市総合社会福祉センター
	21	令和元年度 地域きずな座談会(上久保)	上久保地区集会施設

福祉教育関係			
5	7	三沢市立第三中学校 車椅子体験	第三中学校
6	12	三沢市立上久保小学校 高齢者疑似体験学習	上久保小学校
	27	三沢市立岡三沢小学校 車椅子体験学習	岡三沢小学校
7/1～8/2		東北福祉大学社会福祉援助技術実習	市社会福祉協議会
8/19～8/22		東北福祉大学社会福祉学科体験学習	市社会福祉協議会
8/19～9/20		弘前学院大学相談援助実習	市社会福祉協議会
9	12	三沢市立岡三沢小学校 高齢者疑似体験学習	岡三沢小学校
10	23	三沢市立第三中学校 高齢者疑似体験	第三中学校
	29	三沢市立古間木小学校 車椅子体験・高齢者疑似体験	古間木小学校
11	26	三沢市立木崎野小学校 高齢者疑似体験	木崎野小学校
12	3	三沢市立木崎野小学校 車椅子体験	木崎野小学校

生活福祉資金貸付事業			
5	28	令和元年度 生活困窮者自立相談支援事業の相談員等基礎研修	県民福祉プラザ
	30	令和元年度 三沢市地域生活保護受給者就労自立促進事業協議会	公共職業安定所
7	10	令和元年度 生活福祉資金貸付事業担当者研修会	県民福祉プラザ
9	6	平成31年度 生活福祉資金等貸付事務指導監査における実地監査	市社会福祉協議会

日常生活自立支援事業関係			
5	28	2019年度 第1回基幹的社会福祉協議会連絡会議	県民福祉プラザ
10/2		平成31年度 日常生活自立支援事業預かり書類等の現物検査 (横浜町・六ヶ所村・六戸町・三沢市)	各社会福祉協議会
11	20	令和元年度 第2回監視部会	県民福祉プラザ
2	5	2019年度 第2回基幹的社会福祉協議会連絡会議	県民福祉プラザ

ボランティア関係			
5	16	2019年度 青森県ボランティア連絡協議会総会	県民福祉プラザ
	16	2019年度 ボランティア活動実践セミナー	県民福祉プラザ

5	24	令和元年度青森県総合防災訓練第1回調整会議	市国際交流教育センター
	30	平成31年度 ボランティア推進校 第1回連絡会議	市総合社会福祉センター
6	25	令和元年度 青森県総合防災訓練第2回調整会議	市国際交流教育センター
7	17	三沢市ボランティア連絡協議会 第1回理事会	市総合社会福祉センター
	23	令和元年度 青森県総合防災訓練第3回調整会議	市国際交流センター
8	2	令和元年度 三沢市ボランティア連絡協議会総会及び研修会	市総合社会福祉センター
	21	ボランティア関係者ネットワーク形成セミナー	八戸市総合福祉会館
	27	令和元年度 青森県総合防災訓練	三 沢 漁 港
9	7	ボランティア連絡協議会クリーン大作戦Ⅱ	中央公園その周辺
11	24	平成31年度 青森県ボランティアのつどい ～地域とつながれ、ボランティア～	アピオあおもり
12	9	令和元年度 ボラ連上十三交流会広がりボランティアの“わ”交流会	市総合社会福祉センター
1	23	平成31年度 ボランティア関係職員ネットワーク形成セミナー	八戸市視聴覚センター
	27	平成31年度ボランティアネットワーク事業三八地区研修会	新郷村川代ものづくり学校
	29	令和元年度 市町村社協ボランティア担当者会議 令和元年度 市町村社協連絡会 災害ボランティア研修	県 観 光 物 産 館
	30	令和元年度 青森県防災ボランティアコーディネーター連携研修会	アピオあおもり
2	10	令和元年度 青森県ボランティア・市民活動センター運営委員会	県民福祉プラザ
	28	平成31年度 ボランティア推進校 第2回連絡会議	市総合社会福祉センター
3	14	平成31年度 市町村社協ボランティア担当者会議	県民福祉プラザ

児童館関係			
4	19	2019年度 第1回児童厚生員部会	県民福祉プラザ
	25	平成31年度 第1回三沢市児童館連絡協議会厚生員部会	おおぞら児童センター
5	14	平成31年度 第1回上久保児童センター運営委員会	上久保児童センター
	14	平成31年度 第1回おおぞら児童センター・岡三沢児童クラブ運営委員会	おおぞら児童センター
	15	平成31年度 第1回古間木児童センター運営委員会	古間木児童センター
	16	平成31年度 第1回木崎野児童クラブ・古間木児童センター県指導監査	各 児 童 セ ン タ ー
	17	平成31年度 第1回松原児童センター運営委員会	松原児童センター
	17	平成31年度 第1回木崎野児童クラブ運営委員会	木崎野児童クラブ

5	31	令和元年度 県児連定例総会及び児童館館長・職員研修会	県民福祉プラザ
	31	令和元年度 三沢市児童館連絡協議会 懇親会	グランヒルつたや
6	11	第1回 児童館館長会議	おおぞら児童センター
	20	平成31年度 第2回三沢市児童館連絡協議会厚生員部会	みさわ児童館
7	9	令和元年度 第2回児童厚生員部会	県民福祉プラザ
	10	第2回 児童館館長会議	市総合社会福祉センター
8	26	第3回 児童館館長会議	おおぞら児童センター
	9	令和元年度 第2回児童厚生員部会	県民福祉プラザ
9	20	平成31年度 第3回三沢市児童館連絡協議会厚生員部会	上久保児童センター
9/27・10/7		令和元年度 児童厚生二級指導員研修会	アピオあおもり
10	9	第4回 児童館館長会議	おおぞら児童センター
10/17～10/18		令和元年度 青森県放課後児童支援員認定資格研修	八戸ユートリー
11	1	令和元年度 青森県児童館職員研修会	アピオあおもり
11/11・11/19		令和元年度 青森県放課後児童支援員認定資格研修会	県民福祉プラザ
	25	第5回 児童館館長会議	おおぞら児童センター
12	4	令和元年度 県放課後児童支援員資質向上研修(初任者コース)	県総合社会教育センター
	8	令和元年度 命を大切に作る心を育む県民運動推進フォーラム	県民福祉プラザ
	18	令和元年度 県放課後児童支援員資質向上研修(中堅者コース)	県総合社会教育センター
1	18	平成31年度 第4回三沢市児童館連絡協議会厚生員部会	おおぞら児童センター
	31	令和元年度 第3回児童厚生員部会	県民福祉プラザ
2	26	平成31年度 第2回おおぞら児童センター・岡三沢児童クラブ運営委員会	おおぞら児童センター
	27	平成31年度 第2回古間木児童センター運営委員会	古間木児童センター
3	2	児童館館長会議	おおぞら児童センター
	3	平成31年度 第2回上久保児童センター運営委員会	上久保児童センター
	4	平成31年度 第2回松原児童センター運営委員会	松原児童センター
	4	平成31年度 第2回木崎野児童クラブ運営委員会	木崎野児童クラブ
	9	青森県児童館連絡協議会 令和元年度 第2回理事会	県民福祉プラザ

民生委員関係			
12	11	岡三沢民児協 車椅子贈呈式	市総合社会福祉センター
	17	三沢市民生委員児童委員協議会 歓送迎会	きざん三沢
2	1	社協事業説明会（中央地区民児協定例会）	市総合社会福祉センター
		社協事業説明会（東部地区民児協定例会）	市総合社会福祉センター
	3	社協事業説明会（古間木地区民児協定例会）	市総合社会福祉センター
	6	生活支援体制整備事業説明会（岡三沢地区民児協定例会）	市総合社会福祉センター

老人福祉関係			
5	27	令和元年度 三沢市老人クラブ連合会 通常総会及び懇親会	きざん三沢
	31	一人暮らし高齢者会食会（春季）	市民の森
6	28	第45回 三沢市老人クラブ連合会 健康スポーツ大会	市総合体育館
9	21	第56回 三沢市敬老会	三沢市公会堂大ホール
10	11	第36回 三沢市老人クラブ連合会 芸能発表会	三沢市公会堂大ホール
11	1	一人暮らし高齢者会食会（秋季）	市民の森老人福祉センター
1	20	三沢市老人クラブ連合会 新年会	きざん三沢

障害者福祉関係			
5	29	第2回三沢市共生社旗を推進するための条例検討委員会	市総合社会福祉センター
7	13	第49回 上十三障がい者スポーツ大会	十和田市総体センター
	31	第3回 三沢市共生社会を推進するための条例検討委員会	市総合社会福祉センター
8/25～9/22		第27回 青森県障害スポーツ大会	県総合運動公園
10	2	第4回 三沢市共生社会を推進するための条例検討委員会	市総合社会福祉センター
10	3	第60回 青森県精神保健福祉大会	八戸総合福祉会館
1	21	平成31年度 心の健康づくり講演会	三沢市公会堂

その他の総会等			
4	9	そらいえオープンセレモニー	そらいえ
	12	ゲートボール大会	市民の森

	22	三沢地区更生保護女性会総会	市総合社会福祉センター
	25	平成 31 年度三沢市防犯協会定期総会懇親会	きざん三沢
5	9	三沢市連合町内会定例総会	グランヒルつたや
	16	日本赤十字奉仕団定例総会	市総合社会福祉センター
	22	平成 31 年度 第 1 回三沢市地域公共交通会議	三沢市役所
	26	ソロプチミスト三沢チャリティーライブ	きざん三沢
6	25	平成 31 年度 三沢空港利用促進期成会定時総会	グランヒルつたや
8	17	令和元年度 三沢市戦没者追悼式	招和台
	20	平成 31 年度 第 2 回三沢市地域公共交通会議	市総合社会福祉センター
9	9	航空自衛隊三沢基地航空祭・祝賀会	米軍三沢基地
10	17	国際ソロプチミスト三沢 第 32 回チャリティーボウリング大会	三沢ボウル
12	7	三沢市民クリスマスコンサート	三沢市公会堂
1	7	令和 2 年 三沢市新年互例会	グランヒルつたや
	8	令和 2 年 三沢市商工会新年会	きざん三沢
	10	楽晴会新年会	グランヒルつたや
	17	日米新年会	きざん三沢
	23	国際ソロプチミスト新年会	きざん三沢
	23	三沢市連合町内会 新年親睦会	グランヒルつたや
	24	2020 年度 三沢青年会議所新年会	きざん三沢
	25	大三沢婦人会 新年会	きざん三沢
	26	第 4 回 県南地方学年別少年柔道大会	三沢市武道館
2	9	三沢ロータリークラブ創立 60 周年記念式典	きざん三沢
	20	令和元年度 第 3 回三沢市地域公共交通会議	三沢市役所本館



～ 社会福祉協議会のシンボルマーク ～

社会福祉及び社協の「社」を図案化し、「手を取り合って、
明るい、幸せな社会を建設する姿」を表現しています。

(昭和47年6月 全国社会福祉協議会 制定)